(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)公表番号
特表2023-545669
(P2023-545669A)
(43)公表日　令和5年10月31日(2023.10.31)

(51)国際特許分類	FI	テーマコード（参考）
B65D 71/42 (2006.01)	B65D 71/42	3E067

審査請求　未請求　予備審査請求　未請求　（全45頁）

(21)出願番号　特願2023-519868(P2023-519868)
(86)(22)出願日　令和3年9月28日(2021.9.28)
(85)翻訳文提出日　令和5年5月29日(2023.5.29)
(86)国際出願番号　PCT/US2021/052279
(87)国際公開番号　WO2022/072299
(87)国際公開日　令和4年4月7日(2022.4.7)
(31)優先権主張番号　63/086,681
(32)優先日　令和2年10月2日(2020.10.2)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/208,646
(32)優先日　令和3年6月9日(2021.6.9)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/085,365
最終頁に続く

(71)出願人　504075588
グラフィック パッケージング インターナショナル エルエルシー
アメリカ合衆国 ３０３２８ ジョージア，アトランタ，リヴァレッジ パークウェイ １５００，スイート １００，ロー デパートメント － ナインス フロアー
(74)代理人　100094112
弁理士　岡部 譲
(74)代理人　100101498
弁理士　越智 隆夫
(74)代理人　100107401
弁理士　高橋 誠一郎
(74)代理人　100120064
弁理士　松井 孝夫
最終頁に続く

(54)【発明の名称】　容器用キャリア

(57)【要約】
複数の容器を保持するキャリアは、少なくとも１つの中央パネル、複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成されている少なくとも１つの取り付けパネル、少なくとも１つの側部パネル及び少なくとも１つの頂部パネルを含む複数のパネルと、少なくとも１つの取り付けパネルと少なくとも１つの頂部パネルの間に配置される少なくとも１つの補強パネルと、を含む。少なくとも１つの中央パネルは、複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置されて隣接する容器に取り付けられる。
【選択図】図２９

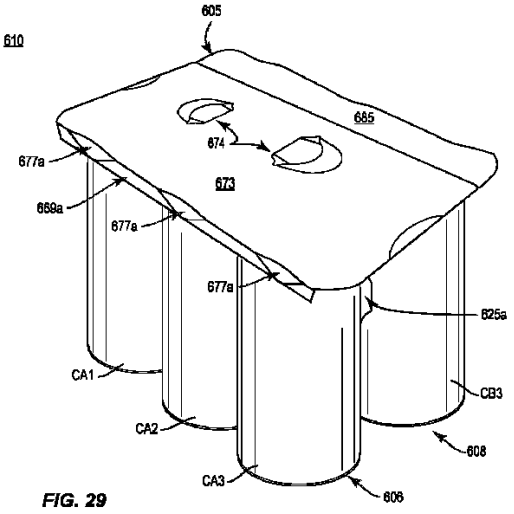


FIG. 29

【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の容器を保持するためのキャリアであって、
前記キャリアは、
少なくとも１つの中央パネルと、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成された少なくとも１つの取り付けパネルと、少なくとも１つの側部パネルと、少なくとも１つの頂部パネルと、を含む複数のパネルと、
前記少なくとも１つの取り付けパネルと前記少なくとも１つの頂部パネルの間に配置された少なくとも１つの補強パネルと、
を含み、
前記少なくとも１つの中央パネルは、前記複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置されて前記隣接する容器に取り付けられる、キャリア。
【請求項２】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記少なくとも１つの中央パネルに対してほぼ直立している、請求項１に記載のキャリア。
【請求項３】
前記少なくとも１つの補強パネルは、弱め線によって形成されている、請求項２に記載のキャリア。
【請求項４】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記少なくとも１つの側部パネルに少なくとも部分的に形成されている、請求項３に記載のキャリア。
【請求項５】
前記弱め線は、一対の斜めの線分に交差する少なくとも１つの湾曲線分を含む、請求項４に記載のキャリア。
【請求項６】
前記少なくとも１つの側部パネルは、第１の折り線で前記少なくとも１つの取り付けパネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの頂部パネルは、第２の折り線で前記少なくとも１つの側部パネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの補強パネルは、前記第１の折り線及び前記第２の折り線のうちの少なくとも１つを中断する、請求項５に記載のキャリア。
【請求項７】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記前中央パネルに少なくとも部分的に対面接触して前記複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置されて前記隣接する容器に取り付けられる後中央パネルと、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成された後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含む、請求項３に記載のキャリア。
【請求項８】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記前取り付けパネルと前記前頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの前補強パネルであり、前記キャリアは、更に、前記後取り付けパネルと前記後頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの後補強パネルを含む、請求項７に記載のキャリア。
【請求項９】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前記複数の容器のうちの隣接する容器に接着されるためのものである、請求項２に記載のキャリア。
【請求項１０】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記前中央パネルに少なくとも部分的に対面接触する後中央パネルを含み、前記前中央

パネル及び前記後中央パネルのうちの少なくとも一方は、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちのそれぞれの他方に連絡するそれぞれ少なくとも１つの開口部を含む、請求項２に記載のキャリア。
【請求項１１】
前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれは、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれの他方に連絡するそれぞれ少なくとも１つの開口部を含む、請求項１０に記載のキャリア。
【請求項１２】
前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部からずれている、請求項１１に記載のキャリア。
【請求項１３】
前記後中央パネルの一部分は、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部を通して露出し、前記前中央パネルの一部分は、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部を通して露出している、請求項１２に記載のキャリア。
【請求項１４】
前記前中央パネルは、横方向の折り線で前記後中央パネルに折り曲げ可能に接続され、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第１の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第２の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記第１の縦方向距離は、前記第２の縦方向距離よりも大きい、請求項１２に記載のキャリア。
【請求項１５】
前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成された後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含む、請求項１２に記載のキャリア。
【請求項１６】
前記少なくとも１つの頂部パネルは、少なくとも１つの取っ手機能部を含み、前記少なくとも１つの中央パネルは、少なくとも１つの取っ手開口部の少なくとも一部分を含み、前記頂部パネルの前記少なくとも１つの取っ手機能部は、前記少なくとも１つの取っ手開口部の前記少なくとも一部分と整列している、請求項２に記載のキャリア。
【請求項１７】
複数の容器を保持するためのキャリアを形成するためのブランクであって、
前記ブランクは、
少なくとも１つの中央パネルと、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成された少なくとも１つの取り付けパネルと、少なくとも１つの側部パネルと、少なくとも１つの頂部パネルと、を含む複数のパネルと、
前記少なくとも１つの取り付けパネルと前記少なくとも１つの頂部パネルとの間に配置された少なくとも１つの補強パネルと、
を含み、
前記少なくとも１つの中央パネルは、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置されて前記隣接する容器に取り付けられる、ブランク。
【請求項１８】
前記少なくとも１つの補強パネルは、弱め線によって形成される、請求項１７に記載のブランク。
【請求項１９】
前記少なくとも１つの補強パネルは、少なくとも１つの側部パネルに少なくとも部分的に形成されている、請求項１８に記載のブランク。

【請求項２０】
前記弱め線は、一対の斜めの線分に交差する少なくとも１つの湾曲線分を含む、請求項１９に記載のブランク。
【請求項２１】
前記少なくとも１つの側部パネルは、第１の折り線で前記少なくとも１つの取り付けパネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの頂部パネルは、第２の折り線で前記少なくとも１つの側部パネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの補強パネルは、前記第１の折り線及び前記第２の折り線のうちの少なくとも１つを中断する、請求項２０に記載のブランク。
【請求項２２】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、後中央パネルと、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成された後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含む、請求項１８に記載のブランク。
【請求項２３】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記前取り付けパネルと前記前頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの前補強パネルであり、前記キャリアは、更に、前記後取り付けパネルと前記後頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの後補強パネルを含む、請求項２２に記載のブランク。
【請求項２４】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記前中央パネルと少なくとも部分的に対面接触して配置される後中央パネルを含み、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちの少なくとも一方は、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちのそれぞれの他方と連絡するように配置されるそれぞれ少なくとも１つの開口部を含む、請求項１７に記載のブランク。
【請求項２５】
前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれは、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれの他方に連絡するように配置されるそれぞれ少なくとも１つの開口部を含む、請求項２４に記載のブランク。
【請求項２６】
前記前中央パネルは、横方向の折り線で前記後中央パネルに折り曲げ可能に接続され、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第１の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第２の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記第１の縦方向距離は、前記第２の縦方向距離よりも大きい、請求項２５に記載のブランク。
【請求項２７】
前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成された後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含む、請求項２５に記載のブランク。
【請求項２８】
前記少なくとも１つの頂部パネルは、少なくとも１つの取っ手機能部を含み、前記少なくとも１つの中央パネルは、少なくとも１つの取っ手開口部の少なくとも一部分を含み、

前記頂部パネルの前記少なくとも１つの取っ手機能部は、前記キャリアが前記ブランクから形成されるときに前記少なくとも１つの取っ手開口部の前記少なくとも一部分と整列する、請求項１７に記載のブランク。
【請求項２９】
複数の容器を保持するためのキャリアを形成する方法であって、
前記方法は、
少なくとも１つの中央パネルと、少なくとも１つの取り付けパネルと、少なくとも１つの側部パネルと、少なくとも１つの頂部パネルと、を含む複数のパネルと、前記少なくとも１つの取り付けパネルと前記少なくとも１つの頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの補強パネルと、を含むブランクを得ることと、
前記少なくとも１つの取り付けパネルが前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように前記複数のパネルを折り曲げて前記キャリアを形成することと、
前記少なくとも１つの中央パネルを前記複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置することと、
前記少なくとも１つの中央パネルを前記複数の容器のうちの前記隣接する容器に取り付けることと、
を含む、方法。
【請求項３０】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記少なくとも１つの中央パネルに対してほぼ直立している、請求項２９に記載の方法。
【請求項３１】
前記少なくとも１つの補強パネルは、弱め線によって形成されている、請求項３０に記載の方法。
【請求項３２】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記少なくとも１つの側部パネルに少なくとも部分的に形成されている、請求項３１に記載の方法。
【請求項３３】
前記弱め線は、一対の斜めの線分に交差する少なくとも１つの湾曲線分を含む、請求項３２に記載の方法。
【請求項３４】
前記少なくとも１つの側部パネルは、第１の折り線で前記少なくとも１つの取り付けパネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの頂部パネルは、第２の折り線で前記少なくとも１つの側部パネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの補強パネルは、前記第１の折り線及び前記第２の折り線のうちの少なくとも１つを中断する、請求項３３に記載の方法。
【請求項３５】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、後中央パネルと、後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含み、前記複数のパネルを折り曲げることは、更に、前記後中央パネルを前記前中央パネルに少なくとも部分的に対面接触させて配置することと、前記複数の容器ののうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように前記後取り付けパネルを配置することと、を含む、請求項３１に記載の方法。
【請求項３６】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記前取り付けパネルと前記前頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの前補強パネルであり、前記キャリアは、更に、前記後取り付けパネルと前記後頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの後補強パネルを含む、請求項３５に記載の方法。

【請求項３７】
前記少なくとも１つの中央パネルを前記複数の容器のうちの前記隣接する容器に接着することを更に含む、請求項３０に記載の方法。
【請求項３８】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記複数のパネルは、更に、後中央パネルを含み、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちの少なくとも一方は、それぞれ少なくとも１つの開口部を含み、前記複数のパネルを折り曲げることは、更に、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちの前記少なくとも一方のそれぞれの前記少なくとも１つの開口部が前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちのそれぞれ他方と連絡するように前記後中央パネルを前記前中央パネルに少なくとも部分的に対面接触して配置することを含む、請求項３０に記載の方法。
【請求項３９】
前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれは、それぞれ少なくとも１つの開口部を含み、前記複数のパネルを折り曲げることは、更に、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちの少なくとも一方のそれぞれの少なくとも１つの開口部が前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれの他方に連絡するように前記それぞれの少なくとも１つの開口部を配置することを含む、請求項３８に記載の方法。
【請求項４０】
前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部からずれている、請求項３８に記載の方法。
【請求項４１】
前記後中央パネルの一部分は、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部を通して露出し、前記前中央パネルの一部分は、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部を通して露出している、請求項４０に記載の方法。
【請求項４２】
前記前中央パネルは、横方向の折り線で前記後中央パネルに折り曲げ可能に接続され、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第１の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第２の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記第１の縦方向距離は、前記第２の縦方向距離よりも大きい、請求項４０に記載の方法。
【請求項４３】
前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含み、前記方法は、更に、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように前記後取り付けパネルを配置することを含む、請求項４０に記載の方法。
【請求項４４】
前記少なくとも１つの頂部パネルは、少なくとも１つの取っ手機能部を含み、前記少なくとも１つの中央パネルは、少なくとも１つの取っ手開口部の少なくとも一部分を含み、前記複数のパネルを折り曲げることは、前記頂部パネルの前記少なくとも１つの取っ手機能部を前記少なくとも１つの取っ手開口部の前記少なくとも一部分と整列させることを含む、請求項３０に記載の方法。
【請求項４５】
パッケージであって、
前記パッケージは、複数の容器と、前記複数の容器を保持するキャリアと、を含み、
前記キャリアは、
少なくとも１つの中央パネルと、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れる少なくとも１つの取り付けパネルと、少なくとも１つの側部パネルと、少なくとも１つの頂部パネルと、を含む複数のパネルと、

前記少なくとも１つの取り付けパネルと前記少なくとも１つの頂部パネルの間に配置された少なくとも１つの補強パネルと、
を含み、
前記少なくとも１つの中央パネルは、前記複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置されて前記隣接する容器に取り付けられる、パッケージ。
【請求項４６】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記少なくとも１つの中央パネルに対してほぼ直立している、請求項４５に記載のパッケージ。
【請求項４７】
前記少なくとも１つの補強パネルは、弱め線によって形成されている、請求項４６に記載のパッケージ。
【請求項４８】
前記少なくとも１つの補強パネルは、前記少なくとも１つの側部パネルに少なくとも部分的に形成されている、請求項４７に記載のパッケージ。
【請求項４９】
前記弱め線は、一対の斜めの線分に交差する少なくとも１つの湾曲線分を含む、請求項４８に記載のパッケージ。
【請求項５０】
前記少なくとも１つの側部パネルは、第１の折り線で前記少なくとも１つの取り付けパネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの頂部パネルは、第２の折り線で前記少なくとも１つの側部パネルに折り曲げ可能に接続され、前記少なくとも１つの補強パネルは、前記第１の折り線及び前記第２の折り線のうちの少なくとも１つを中断する、請求項４９に記載のパッケージ。
【請求項５１】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記前中央パネルに少なくとも部分的に対面接触して前記複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置されて前記隣接する容器に取り付けられる後中央パネルと、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れる後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、後頂部パネルと、を含む、請求項４７に記載のパッケージ。
【請求項５２】
少なくとも１つの補強パネルは、前記前取り付けパネルと前記前頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの前補強パネルであり、前記キャリアは、更に、前記後取り付けパネルと前記後頂部パネルとの間に配置される少なくとも１つの後補強パネルを含む、請求項５１に記載のパッケージ。
【請求項５３】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前記複数の容器のうちの隣接する容器に接着されている、請求項４６に記載のパッケージ。
【請求項５４】
前記少なくとも１つの中央パネルは、前中央パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記前中央パネルに少なくとも部分的に対面接触する後中央パネルを含み、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちの少なくとも一方は、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのうちのそれぞれの他方に連絡するそれぞれ少なくとも１つの開口部を含む、請求項４６に記載のパッケージ。
【請求項５５】
前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれは、前記前中央パネル及び前記後中央パネルのそれぞれの他方に連絡するそれぞれ少なくとも１つの開口部を含む、請求項５４に記載のパッケージ。

【請求項５６】
前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部からずれている、請求項５５に記載のパッケージ。
【請求項５７】
前記後中央パネルの一部分は、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部を通して露出し、前記前中央パネルの一部分は、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部を通して露出している、請求項５６に記載のパッケージ。
【請求項５８】
前記前中央パネルは、横方向の折り線で前記後中央パネルに折り曲げ可能に接続され、前記前中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第１の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記後中央パネルの前記少なくとも１つの開口部は、前記折り線から第２の縦方向距離の間隔をあけて配置され、前記第１の縦方向距離は、前記第２の縦方向距離よりも大きい、請求項５６に記載のパッケージ。
【請求項５９】
前記少なくとも１つの取り付けパネルは、前取り付けパネルであり、前記少なくとも１つの側部パネルは、前側部パネルであり、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前頂部パネルであり、前記複数のパネルは、更に、前記複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れる後取り付けパネルと、後側部パネルと、後頂部パネルと、を含む、請求項５６に記載のパッケージ。
【請求項６０】
前記少なくとも１つの頂部パネルは、少なくとも１つの取っ手機能部を含み、前記少なくとも１つの中央パネルは、少なくとも１つの取っ手開口部の少なくとも一部分を含み、前記頂部パネルの前記少なくとも１つの取っ手機能部は、前記少なくとも１つの取っ手開口部の前記少なくとも一部分と整列している、請求項４６に記載のパッケージ。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
（関連出願の相互参照）
本出願は、２０１９年５月３０日に出願された米国特許出願第１６／４２６，０５７号の分割出願である２０２０年７月２３日に出願された米国特許出願第１６／９３７，０４３号の一部継続出願であり、２０１８年１２月１４日に出願された米国仮特許出願第６２／７７９，６８９号、２０１８年１２月２１日に出願された米国仮特許出願第６２／７８３，７５２号、２０１９年１月２５日に出願された米国仮特許出願第６２／７９６，８３０号、２０１９年１月２８日に出願された米国仮特許出願第６２／７９７，５８５号、２０１９年２月２５日に出願された米国仮特許出願第６２／８１０，０１５号、２０１９年３月６日に出願された米国仮特許出願第６２／８１４，４１２号、２０１９年３月１２日に出願された米国仮特許出願第６２／８１７，１２０号及び２０１９年５月１日に出願された米国仮特許出願第６２／８４１，４４９号のそれぞれの利益を主張している。また、本出願は、２０２０年９月３０日に出願された米国仮特許出願第６３／０８５，３６５号、２０２０年１０月２日に出願された米国仮特許出願第６３／０８６，６８１号、２０２０年１２月３日に出願された米国仮特許出願第６３／１２０，８６３号、２０２１年１月１２日に出願された米国仮特許出願第６３／１３６，４００号及び２０２１年６月９日に出願された米国仮特許出願第６３／２０８，６４６号のそれぞれの利益を主張している。
【０００２】
（参照による援用）
２０１８年１２月１４日に出願された米国仮特許出願第６２／７７９，６８９号、２０１８年１２月２１日に出願された米国仮特許出願第６２／７８３，７５２号、２０１９年１月２５日に出願された米国仮特許出願第６２／７９６，８３０号、２０１９年１月２８日に出願された米国仮特許出願第６２／７９７，５８５号、２０１９年２月２５日に出願された米国仮特許出願第６２／８１０，０１５号、２０１９年３月６日に出願された米国

仮特許出願第６２／８１４，４１２号、２０１９年３月１２日に出願された米国仮特許出願第６２／８１７，１２０号、２０１９年５月１日に出願された米国仮特許出願第６２／８４６３０２２７５７１，４４９号、２０１９年５月３０日出願の米国特許出願第１６／４２６，０５０号、２０１９年５月３０日に出願された米国特許出願第１６／４２６，０５７号、２０１９年５月３０日に出願された米国特許出願第１６／４２６，０６０号、２０１９年５月３０日に出願された米国特許出願第１６／４２６，０６３号、２０１９年５月３０日に出願された米国特許出願第１６／４２６，０６６号、２０１９年５月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／６９２，９９２号、２０１９年５月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／６９２，９９３号、２０１９年５月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／６９２，９９４号、２０１９年５月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／６９２，９９６号、２０１９年５月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／６９２，９９７号、２０１９年１０月１０日に出願された米国特許出願第１６／５９８，２８２号、２０１９年１０月１８日に出願された米国意匠特許出願第２９／７０９，９１８号、２０１９年１２月２３日に出願された米国仮特許出願第６２／９５２，８３９号、２０２０年１月３日に出願された米国仮特許出願第６２／９５６，８８２号、２０２０年３月６日に出願された米国仮特許出願第６２／９８５，９９７号、２０２０年３月２５日に出願された米国特許出願第１６／８２９，３４６号、２０２０年４月２７日に出願された米国仮特許出願第６３／０１５，８９８号、２０２０年５月１１日に出願された米国仮特許出願第６３／０２２，７５７号、２０２０年５月１２日に出願された米国仮特許出願第６３／０２３，４４２号、２０２０年５月１９日に出願された米国意匠特許出願第２９／７３５，１７８号、２０２０年５月２９日に出願された米国仮特許出願第６３／０３１，６１５号、２０２０年６月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／７３９，９２７号、２０２０年６月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／７３９，９２９号、２０２０年６月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／７３９，９３１号、２０２０年６月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／７３９，９３３号、２０２０年６月３０日に出願された米国意匠特許出願第２９／７３９，９３４号、２０２０年９月３０日に出願された米国仮特許出願第６３／０８５，３６５号、２０２０年１０月２日に出願された米国仮特許出願第６３／０８６，６８１号、２０２０年１２月３日に出願された米国仮特許出願第６３／１２０，８６３号、２０２０年１２月１１日に出願された米国特許出願第１７／１１９，０４０号、２０２０年１２月１１日に出願された米国特許出願第１７／１１８，９９９号、２０２１年１月１２日に出願された米国仮特許出願第６３／１３６，４００号、２０２１年３月２４日に出願された米国意匠特許出願第２９／７７５，５５７号、２０２１年３月２４日に出願された米国意匠特許出願第２９／７７５，５５８号、２０２１年３月２４日に出願された米国意匠特許出願第２９／７７５，５５９号、２０２１年３月２４日に出願された米国意匠特許出願第２９／７７５，５６０号、２０２１年６月９日に出願された米国仮特許出願第６３／２０８，５６８号、２０２１年６月９日に出願された米国仮特許出願第６３／２０８，６４６号、２０１８年９月７日に出願された米国仮特許出願第６２／７２８，４５４号、２０１８年１１月１４日に出願された米国仮特許出願第６２／７６７，１８８号、２０１８年１１月２１日に出願された米国仮特許出願第６２／７７０，５６６号、２０２１年６月２５日に出願された米国仮特許出願第６３／２１４，８６８号、２０２１年６月２９日に出願された米国仮特許出願第６３／２１６，０６２号、２０２１年７月８日に出願された米国仮特許出願第６３／２１９，６４８号、２０２１年７月１５日に出願された米国仮特許出願第６３／２２２，２２５号、２０２１年８月３日に出願された米国仮特許出願第６３／２０３，８８２号、２０２１年９月３日に出願された米国仮特許出願第６３／２６０，８８１号、２０２１年９月２４日に提出された米国仮特許出願第６３／２６１，５８２号のそれぞれの開示内容は、それらの全体が本明細書に提示されているかのように本参照により実質的に本明細書に組み込まれる。２０１３年３月５日に発行された米国特許第８，３８７，７８４号、２０１２年１月１７日に発行された米国特許第８，０９６，４１３号及び２０２１年６月８日に発行された米国特許第１１，０２７，９０５号のそれぞれの開示内容も、それらの全体が本

明細書に提示されているかのように本参照により実質的に本明細書に組み込まれる。
【背景技術】
【０００３】
（開示内容の背景）
本開示は、容器を保持、陳列及び／又は輸送するためのカートン又はキャリアに広く関する。
【発明の概要】
【０００４】
一態様によると、本開示は、複数の容器を保持するためのキャリア（運搬具）に広く向けられ、キャリアは、少なくとも１つの中央パネル、少なくとも１つの取り付けパネル、少なくとも１つの側部パネル及び少なくとも１つの頂部パネルを含む複数のパネルからなり、少なくとも１つの取り付けパネルは、複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成されており、少なくとも１つの取り付けパネルと少なくとも１つの頂部パネルの間に少なくとも１つの補強パネルが配置される。少なくとも１つの中央パネルは、複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置され、隣接する容器に取り付けられる。
【０００５】
別の態様によると、本開示は、複数の容器を保持するためのキャリアを形成するためのブランクに広く向けられ、ブランクは、少なくとも１つの中央パネル、少なくとも１つの取り付けパネル、少なくとも１つの側部パネル及び少なくとも１つの頂部パネルを含む複数のパネルからなり、ブランクからキャリアが形成されたときに、少なくとも１つの取り付けパネルは、複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように構成されており、少なくとも１つの取り付けパネルと少なくとも１つの頂部パネルの間に少なくとも１つの補強パネルが配置される。少なくとも１つの中央パネルは、ブランクからキャリアが形成されたときに、複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置され、隣接する容器に取り付けられる。
【０００６】
別の態様によれば、本開示は、複数の容器を保持するためのキャリアを形成する方法に広く向けられ、その方法は、少なくとも１つの中央パネル、少なくとも１つの取り付けパネル、少なくとも１つの側部パネル及び少なくとも１つの頂部パネルを含む複数のパネルからなるブランクを得ることを含み、ブランクは、更に、少なくとも１つの取り付けパネルと少なくとも１つの頂部パネルの間に配置される少なくとも１つの補強パネルを含む。この方法は、更に、少なくとも１つの取り付けパネルが複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器の一部分を受け入れるように複数のパネルを折ってキャリアを形成することと、少なくとも１つの中央パネルを複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置し、少なくとも１つの中央パネルを複数の容器のうちの隣接する容器に取り付けることとを含む。
【０００７】
別の態様によると、本開示は、パッケージ（包装体）に広く向けられ、パッケージは、複数の容器と、複数の容器を保持するキャリアとからなる。キャリアは、少なくとも１つの中央パネル、少なくとも１つの取り付けパネル、少なくとも１つの側部パネル及び少なくとも１つの頂部パネルを含む複数のパネルからなり、少なくとも１つの取り付けパネルは、複数の容器のうちの１つ又は２つ以上の容器を受け入れ、少なくとも１つの補強パネルは、少なくとも１つの取り付けパネルと少なくとも１つの頂部パネルの間に配置される。少なくとも１つの中央パネルは、複数の容器のうちの隣接する容器の間に配置され、隣接する容器取り付けられる。
【０００８】
当業者は、以下に列挙される図面を参照して、実施形態の以下の詳細な説明を読むことにより、上記の利点及び様々な追加の実施形態の他の利点及び利益を理解するであろう。上記の態様が個別に又は様々な組み合わせのいずれかで提供されることは、本開示の範囲内である。

【図面の簡単な説明】
【０００９】
【図１】図１は、本開示の第１の例示的な実施形態によるキャリアを形成するためのブランクの外側面の平面図である。
【図２】図２は、第１の例示的な実施形態による図１のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた配置の斜視図である。
【図３】図３は、第１の例示的な実施形態による図１のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図４】図４は、第１の例示的な実施形態による図１のブランクから形成され、容器が１つ取り外されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図５】図５は、第１の例示的な実施形態による図１のブランクから形成されたパッケージ及びキャリアの斜視図である。
【図６】図６は、本開示の第２の例示的な実施形態によるキャリアを形成するためのブランクの外側面の平面図である。
【図７】図７は、第２の例示的な実施形態による図６のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた配置の斜視図である。
【図８】図８は、第２の例示的な実施形態による図６のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図９】図９は、第２の例示的な実施形態による図６のブランクから形成され、容器が２つ取り外されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図１０】図１０は、第２の例示的な実施形態による図６のブランクから形成されたパッケージ及びキャリアの斜視図である。
【図１１】図１１は、本開示の第３の例示的な実施形態によるキャリアを形成するためのブランクの外側面の平面図である。
【図１２】図１２は、第３の例示的な実施形態による図１１のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた配置の斜視図である。
【図１３】図１３は、第３の例示的な実施形態による図１１のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図１４】図１４は、第３の例示的な実施形態による図１１のブランクから形成され、容器が２つ取り外されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図１５】図１５は、第３の例示的な実施形態による図１１のブランクから形成されたパッケージ及びキャリアの斜視図である。
【図１６】図１６は、本開示の第４の例示的な実施形態によるキャリアを形成するためのブランクの外側面の平面図である。
【図１７】図１７は、第４の例示的な実施形態による図１６のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた配置の斜視図である。
【図１８】図１８は、第４の例示的な実施形態による図１６のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図１９】図１９は、第４の例示的な実施形態による図１６のブランクから形成され、容器が１つ取り外されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の斜視図である。
【図２０】図２０は、第４の例示的な実施形態による図１６のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた別の配置の別の斜視図である。
【図２１】図２１は、第４の例示的な実施形態による図１６のブランクから形成されたパッケージ及びキャリアの斜視図である。
【図２２】図２２は、図２１のパッケージ及びキャリアの側面図である。
【図２３】図２３は、図２１のパッケージ及びキャリアの別の斜視図である。
【図２４】図２４は、本開示の第５の例示的な実施形態によるキャリア及びパッケージを形成するためのブランクの外側面の平面図である。
【図２４Ａ】図２４Ａは、図２４のブランクの一部分の拡大図である。
【図２４Ｂ】図２４Ｂは、図２４のブランクの別の部分の拡大図である。

【図２５】図２５は、第５の例示的な実施形態による図２４のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた配置の斜視図である。
【図２６】図２６は、第５の例示的な実施形態による図２４のブランクから形成されたキャリアの部分的に折り曲げられた配置の別の斜視図である。
【図２７】図２７は、第５の例示的な実施形態による図２４のブランクから形成され、容器が１つ取り外されたパッケージ及びキャリアの正面図である。
【図２８】図２８は、第５の例示的な実施形態による図２４のブランクから形成され、容器が１つ取り外されたパッケージ及びキャリアの背面図である。
【図２９】図２９は、第５の例示的な実施形態による図２４のブランクから形成されたパッケージ及びキャリアの斜視図である。
【図３０】図３０は、容器が１つ取り外される様子を示す図２９のパッケージ及びキャリアの斜視図である。
【発明を実施するための形態】
【００１０】
図面全体を通して、対応する部品は、対応する参照番号によって示されている。
【００１１】
本開示は、広口瓶、細口瓶、缶などの容器を保持し、陳列するためのキャリア、パッケージ、構成物、スリーブ、カートンなどに広く関する。容器は、例えば、食品や飲料製品の包装に使用することができる。容器は、特定の食品又は飲料商品を包装するための構成に適した材料から作ることができ、その材料としては、ガラスや、ＰＥＴ、ＬＤＰＥ、ＬＬＤＰＥ、ＨＤＰＥ、ＰＰ、ＰＳ、ＰＶＣ、ＥＶＯＨ、ナイロンなどのプラスチックや、アルミニウム及び／又はその他の金属や、それらの組み合わせが含まれるが、これらに限定されるものではない。
【００１２】
本開示によるキャリアは、多数の異なる形状の容器を収容することができる。開示の範囲を制限する目的ではなく、説明のために、以下の詳細な説明は、実施形態のキャリア内に少なくとも部分的に配置される飲料容器（例えばアルミ缶）について説明する。本明細書において、「下」、「底」、「上」、「頂」、「前」及び「後」という用語は、完全に組み立てられたキャリアに対して決定される方向を示している。
【００１３】
本明細書に記載されているように、キャリアは、ブランクの複数の重なり合ったパネル、端部フラップ及び／又はその他の部分によって形成されてもよい。ブランクのこのようなパネル、端部フラップ及び／又はその他の部分は、本開示から逸脱することなく、例えば、「第１」、「第２」、「第３」などの連続的な又は非連続的な参照である互いに相対的な用語で指定される。
【００１４】
図１は、本開示の第１の例示的な実施形態によるキャリア２０５（図５）を形成するために使用されるブランク２０３の外側面２０１の平面図を示す。図５に示すように、キャリア２０５は、４つの容器を収容すなわち支持する寸法であり、２つの容器ＣＡ１、ＣＡ２がキャリア２０５の前部２０６に取り付けられ、２つの容器ＣＢ１、ＣＢ２がキャリア２０５の後部２０８に取り付けられている。例示された実施形態では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２は飲料缶であってもよく、又は開示から逸脱せずに他の適切な種類及び寸法の容器であってもよい。キャリア２０５は、４つより多くの又は４つより少ない容器を保持する寸法及び形状にされてもよい。一実施形態では、キャリア２０５の前部２０６及び後部２０８は、それぞれ２つの容器を有し、他の実施形態では、キャリア２０５の前部２０６及び後部２０８は、本開示から逸脱することなく、２つより多くの又は２つより少ない容器を保持することができる。キャリア２０５は、パッケージ２１０として、１つ又は２つ以上の容器と共に提供される（図５）。
【００１５】
図１に示すように、ブランク２０３は、縦軸Ｌ１と横軸Ｌ２を有する。ブランク２０３

は、キャリア２０５の前部２０６を形成する前部分２０７と、キャリア２０５の後部２０８を形成する後部分２０９を有する。ブランク２０３の前部分２０７と後部分２０９は、図に示すように、ブランク２０３の横方向中心線ＣＬを形成する横方向折り線２１２で折り曲げ可能に接続されている。以下でさらに詳細に説明するように、ブランク２０３は、中心線ＣＬに沿って折り線２１２で折り曲げられることによりブランク２０３が部分的にキャリア２０５へ形成され、ブランク２０３の前部分２０７と後部分２０９は、少なくとも部分的な対面接触で重ねられる。

【００１６】

例示された実施形態において、ブランク２０３の前部分２０７は、その内側部分に一対の糊付け開口部すなわち接着剤開口部２２７ａを有する前中央パネル２２５ａと、それぞれの接着剤開口部２２７ａに隣接する一対の表面機能部２２９ａとを備える。表面機能部２２９ａは、例えば、エンボス特徴又は少なくとも部分的に凹凸があるその他の表面構成とすることができる。本明細書で更に説明するように、前中央パネル２２５ａは、ブランク２０３の前部分２０７の一部分から中心線ＣＬを越えてブランク２０３の後部分２０９の一部分まで延在する取っ手開口部２３０によって二等分されるか又は別の方法で分割される。また、本明細書で更に説明するように、例えば、それぞれの接着剤開口部２２７ａの頂縁部は、中心線ＣＬから縦方向距離Ｄ１だけ離れて配置され、ブランク２０３の後部分２０９のそれぞれの接着剤開口部２２７ｂの頂縁部は、中心線ＣＬから縦方向距離Ｄ２だけ離れて配置され、縦方向距離Ｄ１は、縦方向距離Ｄ２よりも大きい。

【００１７】

前容器保持パネルすなわち前取り付けパネル２３１ａは、取っ手開口部２３０の端部によって中断された横方向折り線２３３ａで前中央パネル２２５ａに折り曲げ可能に接続されている。前取り付けパネル２３１ａは、縦方向に間隔を空けて配置された一対の横方向折り線２３７ａ、２３９ａの間に少なくとも部分的に画定された容器保持部分２３５ａを含む。一対の横方向折り線２３７ａ、２３９ａは、それぞれが１又は２以上の曲線部分及び／又は角のある部分を含むことができる縦方向に間隔を空けて配置されたそれぞれの対の切り込み部２４１ａによって中断されている。図に示すように、縦方向に間隔を空けた切り込み部２４１ａは、容器保持部分２３５ａから外側へ延在する容器保持タブ２４８ａを画定する。また、図に示すように、それぞれの斜めの切り込み部２４３ａ、２４５ａは、それぞれの切り込み部２４１ａから外側へ延在し、それぞれの斜め折り線２５１ａ、２５３ａで前取り付けパネル２３１ａに折り曲げ可能に接続されたそれぞれの一対の容器保持フラップ２４７ａ、２４９ａを画定する。

【００１８】

図に示すように、取り付けパネル２３１ａの内側周辺部分２３６ａは、折り線２３７ａ、２３３ａの間に画定され、取り付けパネル２３１ａの外側周辺部分２３８ａは、折り線２３９ａと取り付けパネル２３１ａに隣接する横方向折り線２５７ａの間に画定される。傾斜部すなわち前側部パネル２５５ａは、図に示すように、横方向折り線２５７ａで前取り付けパネル２３１ａに折り曲げ可能に接続され、頂部パネル２５９は、横方向折り線２６１ａで前側部パネル２５５ａに折り曲げ可能に接続されている。頂部パネル２５９は、図に示すように、一対の対向する湾曲した切り込み部２６３、２６５と、湾曲した切り込み部２６３から湾曲した切り込み部２６５まで延在する横方向切り込み部２６７と、を含む取っ手機能部を含み、それぞれの横方向折り線２７３、２７５で頂部パネル２５９に折り曲げ可能に接続される一対の取っ手フラップ２６９、２７１を画定する。本明細書で説明するように、取っ手フラップ２６９、２７１は、頂部パネル２５９から離れるように折り曲げられ、頂部パネル２５９に開口部を形成することができる。逃げ切り込み部２７０は、取っ手フラップ２６９の一部分から切り込み部２６７を横切って取っ手フラップ２７１の一部分へ延在する。キャリア２０５の取っ手機能部は、頂部パネル２５９の取っ手機能部を含み、取っ手開口部２３０を含んでもよい。キャリア２０５は、本開示から逸脱することなく、取っ手機能部の異なる配置を有していてもよく、取っ手機能部を有していなくてもよい。

【００１９】
例示された実施形態では、ブランク２０３の後部分２０９は、後中央パネル２２５ｂ、後容器保持パネルすなわち後取り付けパネル２３１ｂ及び後側部パネル２５５ｂを含み、それらは、ブランク２０３の前部分２０７の対応するパネル及びフラップのほぼ鏡像である関連する機能を有する。対応する構成要素（例えば、パネル、フラップ、折り線、切り込み部など）は、接尾辞「ａ」又は「ｂ」が異なる対応する参照番号によって指定されており、「ａ」構成要素はブランク２０３の前部分２０７に対応し、「ｂ」構成要素はブランク２０３の後部分２０９に対応する。ブランク２０３の後部分２０９には、横方向折り線２６１ｂで後側部パネル２５５ｂに折り曲げ可能に接続された取り付けフラップ２７７も含まれる。

【００２０】
また、図に示されているように、接着剤Ｇは、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの１つ又は２つ以上の部分、例えば、それぞれの表面機能部２２９ａ、２２９ｂにわたって塗布されることができる。図１１のブランク２０３の外側面２０１には、説明を明確にし、ブランク２０３の他の機能部に対する位置を示すために接着剤Ｇが図示されているが、接着剤Ｇは、少なくとも中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面に塗布されていることが理解されるであろう。一実施形態では、接着剤Ｇは、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面と外側面の両方に塗布されることができる。

【００２１】
パネル、フラップ、折り線、切り込み部又はその他の機能部のいずれも、本開示から逸脱することなく、ブランク２０３から他の方法で成形され、配置され及び／又は省略されることができる。ブランク２０３は、本開示から逸脱することなく、４つ以上又は４つ未満の容器を収容する寸法及び／又は形状にされることができる。

【００２２】
図２（図をわかりやすくするために接着剤Ｇを省略）に示すように、ブランク２０３の外側面２０１は、前取り付けパネル２３１ａの容器保持部分２３５ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２の上に、また後取り付けパネル２３１ｂの容器保持部分２３５ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２の上に重なるように、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２の上に置くことができる。複数の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２の上に取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂを更に下方に位置させることにより、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂを作動させて、それぞれの容器を係合させることができる。例えば、前取り付けパネル２３１ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２上に下げられ又は下方に付勢されると、容器保持部分２３５ａは、切り込み部２４１ａで前取り付けパネル２３１ａの残りの部分から少なくとも部分的に分離することができ、これにより、次に、それぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａでそれぞれの容器保持フラップ２４７ａ、２４９ａが前取り付けパネル２３１ａの残りの部分から更に分離し、それぞれの容器保持フラップ２４７ａ、２４９ａは、それぞれの折り線２５１ａ、２５３ａで前取り付けパネル２３１ａから少なくとも部分的に外側へ折り曲げられる。このような配置において、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２の上部すなわち頂部分Ｔは、それぞれの切り込み部２４１ａによって形成されたそれぞれの開口部を少なくとも部分的に通り抜けることができる。このような後取り付けパネル２３１ｂの対応する部分の再構成は、後取り付けパネル２３１ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２上に下げられ又は下方に付勢されたりすることによる生じることができる。取り付けパネル２３１ａの周辺部分２３６ａ、２３８ａは、このような構成におけるそれぞれの折り線２３７ａ、２３９ａで少なくとも部分的に下方に折り曲げることができ、同様に、取り付けパネル２３１ｂの周辺部分２３６ｂ、２３８ｂは、それぞれの折り線２３７ｂ、２３９ｂで少なくとも部分的に下方に折り曲げることができる。

【００２３】
この点に関して、それぞれの容器保持フラップ２４７ａ、２４９ａ及び／又はそれぞれの容器保持タブ２４８ａは、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２の一部分、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合すること

ができる。前取り付けパネル２３１ａの他の部分は、前述のようにそれぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができる、それぞれの容器保持フラップ２４７ａ、２４９ａの間に配置された容器保持部分２３５ａの一部分、例えば、前取り付けパネル２３１ａの一部分を形成することができることが理解されるであろう。後取り付けパネル２３１ｂ及び対応する容器保持部分２３５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２に対する前取り付けパネル２３１ａ及び容器保持部分２３５ａの係合に関して前述したのと同様の方法で容器ＣＢ１、ＣＢ２に係合することができる。

【００２４】

図２に示すように、前中央パネル２２５ａと後中央パネル２２５ｂは、それぞれの矢印Ａ３、Ａ４（図３）の方向に前中央パネル２２５ａと後中央パネル２２５ｂが少なくとも部分的に対面接触するように、また、それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂのそれぞれの接着剤開口部２２７ａ、２２７ｂとそれぞれの表面機能部２２９ａ、２２９ｂが、それぞれの接着剤開口部２２７ａ、２１２ｂの中心線ＣＬからの相対間隔が異なるために、横方向に整列しているが縦方向にずれて配置されるように、矢印Ａｌ、Ａ２の方向に折り線２１２で折り曲げられることができる。これに関連して、中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、前中央パネル２２５ａの一部分が接着剤開口部２２７ｂのそれぞれに重なり、後中央パネル２２５ｂの一部分が接着剤開口部２２７ａのそれぞれに重なるように配置され、中央パネル２２５ａ、２２５ｂと、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２を接着又はその他の方法で取り付けることができるそれぞれの表面との間の連絡を提供する。このような中央パネル２２５ａ、２２５ｂの再配置により、それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂが、それぞれの折り線２３３ａ、２３３ｂで、それぞれの取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂに対して下方へ折り曲げられる。

【００２５】

わかりやすくするために容器ＣＡ１を取り外した図４を参照すると、接着剤Ｇを接着剤開口部２２７ａに少なくとも部分的に合わせることで、容器ＣＡ１、ＣＡ２をそれぞれの接着剤開口部２２７ａを介して中央パネル２２５ｂのそれぞれの露出部分に接着し、接着剤Ｇをそれぞれの接着剤開口部２２７ｂに少なくとも部分的に合わせることで、容器ＣＢ１及びＣＢ２をそれぞれの接着剤開口部２２７ｂを介して中央パネル２２５のそれぞれの露出部分に接着することができる。接着剤Ｇは、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの少なくとも一部分を覆うことができ、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの１つ又は２つ以上が、キャリア２０５の前部２０６と後部２０８の間の接着及び／又は間隔のための追加の表面を提供する。

【００２６】

それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂへの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２の取り付けは、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂによって提供される容器の保持及び支持に加えて又は代替として、例えば、容器が自重でキャリア２０５から外れないように、それぞれの容器の保持及び支持を提供することができる。例えば、一実施形態では、１つ又は２つ以上の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２は、上記のように容器保持部分によって提供される追加の保持及び支持なしに、接着剤Ｇを用いてそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂに取り付けることができる。

【００２７】

本明細書に記載されている接着剤Ｇは、例えば、ホットメルト接着剤、高粘着剤、エポキシ、ポリマーセメントなど、又はそれらの組み合わせである。

【００２８】

接着剤Ｇでそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂへのそれぞれの容器のこのような強化された取り付けは、例えば、中央パネル２２５ａ、２２５ｂが容器の間で圧縮されるように、それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂに両方向の接着力を提供することによって、キャリア２０５に強化された完全性を提供することもできる。例えば、一実施形態では、キャリア２０５が持ち上げられると、容器ＣＡ１、ＣＡ２は、容器ＣＡ１、ＣＡ２の少なくとも部分的な重量によって、それぞれの接着剤開口部２２７ａを介して取り付け

られている後中央パネル２２５ｂの部分を前中央パネル２２５ａへ向けて少なくとも部分的に引っ張ることができる。前中央パネル２２５ａのそれぞれの部分は、同様の方法で容器ＣＢ１、ＣＢ２によってそれぞれの接着剤開口部２２７ｂを介して後中央パネル２２５ｂへ向けて引っ張られる。

【００２９】

引き続き図１乃至図５を参照して、前側部パネル２５５ａは、折り線２５７ａで矢印Ａ５の方向に上向きに折り曲げられて、例えば、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２に対して斜めに配置することができ、頂部パネル２５９は、折り線２６１ａで矢印Ａ５の方向に折り曲げられて、取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂの少なくとも一部分と少なくとも部分的に対面接触することができる。同様に、後側部パネル２５５ｂは、折り線２５７ｂで矢印Ａ６の方向に上向きに折り曲げられて、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２に対して斜めに配置することができ、取り付けフラップ２７７は、折り線２６１ｂで矢印Ａ６の方向に折り曲げられて、図５に示すように、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル２３１ｂと少なくとも部分的に対面接触することができる。このような配置は、接着剤などの糊で維持することができる。

【００３０】

したがって、容器は、それぞれの取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂによって係合され、組み立てられたキャリア２０５／パッケージ２１０内のそれぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂの下に伸ばすことができる。このような配置では、容器ＣＡ１、ＣＡ２は、キャリア２０５の前部２０６の容器保持部分２３５ａの下に、容器ＣＢ１、ＣＢ２は、キャリア２０５の後部２０８の容器保持部分２３５ｂの下に伸びており、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂのそれぞれの部分には、頂部パネル２５９と取り付けフラップ２７７が重なっている。また、前中央パネル２２５ａと後中央パネル２２５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２のそれぞれの間に位置し、それぞれに取り付けられている。

【００３１】

引き続き図１乃至図５を参照して、それぞれの切り込み部２６３、２６５、２６７で取っ手フラップ２６９、２７１の一方又は両方を分離し、それぞれの取っ手フラップ２６９、２７１をそれぞれの折り線２７３、２７５で取っ手開口部２３０に向かって下向きに折り曲げることによって、使用者は、１本又は２本以上の指を差し込んでパッケージ２１０／キャリア２０５の一部分、例えば、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂをつかむことによって、キャリア２０５をつかむことができる。組み立てられたパッケージ２１０／キャリア２０５において、頂部パネル２５９のハンドル機能部、例えば、取っ手フラップ２６９、２７１の下の取っ手開口部２３０の配置は、消費者の指が頂部パネル２５９の下でキャリア２０５の内部部分へ伸びることができる空間を提供する。

【００３２】

上述のパッケージ２１０／キャリア２０５は、例えば、材料の節約と廃棄物の削減を提供できるコンパクトな構造を有する。さらに、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２及び中央パネル２２５ａ、２２５ｂの間の接着剤Ｇの配置は、複数の取り付け位置を提供し、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２を保持して運ぶための頑丈な構造をもたらす。さらに、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２の１又は２以上の部分をキャリア２０５／パッケージ２１０の外部部分に露出させることで、消費者は、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２に関連するラベル（標識）すなわち表面グラフィックをはっきり見ることができるだけでなく、例えば、隣接する容器及び／又はキャリア２０５／パッケージ２１０の一部分からそれぞれの容器を剥がすことによって、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２の１つ又は２つ以上をキャリア２０５／パッケージ２１０から取り外すための便利なアクセスを提供する。容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２をそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂから剥がすことすなわち引き抜くことは、接着剤Ｇによって提供されるそれぞれの容器及びそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂの接着結合を克服するのに十分な力で

それぞれの容器を引き抜くことを要する。一実施形態では、例えば、取り外されたときに接着剤Ｇが容器上にほとんど又は全く残っていないように、それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂ上に接着剤Ｇが残るように、接着剤Ｇを選択することができる。一実施形態では、その後に続いて、容器を接着剤Ｇのそれぞれの領域に押し付けることによって、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２のうちの１つ又は２つ以上の容器は、中央パネル２２５ａ、２２５ｂのそれぞれに再び取り付けられる。

【００３３】

図６は、本開示の第２の例示的な実施形態に従って、１つ又は２つ以上の容器を収納するためのキャリア３０５（図１０）を形成するために使用される、３０３で示されるブランクの外側面３０１の平面図である。ブランク３０３及びブランク３０３から形成されるキャリア３０５は、本開示の第１の例示的な実施形態のブランク２０３（図１）及びキャリア２０５（図５）と実質的に同様の１つ又は２つ以上の特徴を有することができ、同様の又は類似の構成要素は、同様の又は類似の参照番号で示される。

【００３４】

図示されているように、ブランク３０３は、前部分３０７及び後部分３０９を含み、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂが、ブランク３０３から形成されるキャリア３０５の前部３０６の３つの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３及びキャリア３０５の後部３０８の３つの容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３と係合して支持するように構成される追加の容器保持機能部を含む。これに関連して、ブランク３０３の中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、それぞれの取り付けパネル２３１、２３１ｂ中へ延在する周辺部分を有する一対の取っ手開口部２３０（広義には、それぞれの「第１取っ手開口部」と「第２取っ手開口部」）によって仕切られている。

【００３５】

さらに、切り込み部２４１ａ、２４１ｂ、２４３ａ、２４３ｂ、２４５ａ、２４５ｂは、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂに複数の可撓性のある縁部を形成し、複数の可撓性のある縁部は、それぞれの容器の頂部分に係合し、またそれぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂから延在する容器保持タブ２４８ａ、２４８ｂを画定することができる。

【００３６】

図に示されているように、ブランク３０３の頂部パネル２５９は、取っ手機能部を含み、取っ手機能部は、一対の取っ手フラップ３６３（広義には、それぞれ「第１取っ手機能部」と「第２取っ手機能部」）を含み、一対の取っ手フラップ３６３は、それぞれの折り線３６５で頂部パネル２５９にそれぞれ折り曲げ可能に接続され、それぞれの折り線３６５の一方の端点から他方の端点まで延在するそれぞれの曲線状の切り込み部３６７によって少なくとも部分的に画定される。各取っ手フラップ３６３は、それぞれの折り線３６５の端点から延在してそれぞれの切り込み部３６７で交差するそれぞれの斜め折り線３６９，３７１を含む。消費者は、それぞれの切り込み部３６７でそれぞれの取っ手フラップ３６３を分離し、それぞれの折り線２６５で取っ手フラップ３６３を下向きに折り曲げて、頂部パネル２５９に開口部を形成して、それぞれの取っ手開口部２３０へのアクセスを提供し、そこに１本又は２本以上の指を挿入して、ブランク３０３から形成されたキャリア３０５の一部分、例えば、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂの下側をつかむことができる。それぞれの取っ手フラップ３６３の１つ又は２つ以上の部分は、例えば、消費者の指に追加の保護を提供し、及び／又は隣接する容器間の分離を提供するために、それぞれの斜め折り線３６９，３７１の１つ又は２つ以上で折り曲げてもよい。キャリア３０５の取っ手機能部は、頂部パネル２５９の取っ手機能部を含み、取っ手開口部２３０を含んでもよい。キャリア３０５は、本開示から逸脱することなく、取っ手機能部の異なる配置を有してもよいし、取っ手機能部を有していなくてもよい。

【００３７】

また、図示されているように、接着剤Ｇは、例えば、それぞれの表面機能部２２９ａ、２２９ｂにわたって、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの１つ又は２つ以上の部分に塗布さ

れることができる。図６のブランク３０３の外側面３０１には、説明を明確にし、ブランク３０３の他の機能部に対する位置を示すために、接着剤Ｇが図示されているが、接着剤Ｇは、少なくとも中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面に塗布されていることが理解されよう。一実施形態では、接着剤Ｇは、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面と外側面の両方に塗布することができる。

【００３８】

さらに、図７乃至図１０を参照して、ブランク３０３から、キャリア３０５を、及び容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を含む関連するパッケージ３１０を形成することは、本開示の例示的な一実施形態に従って説明される。キャリア３０５は、図２乃至図５に示されているように上述されたキャリア２０５と同様の方法で形成され、少なくとも同様の特性と利点を備えていることが理解されるであろう。

【００３９】

図７に示すように、前取り付けパネル２３１ａの容器保持部分２３５ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に、後取り付けパネル２３１ｂの容器保持部分２３５ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に重なるように、ブランク３０３の外側面３０１を容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ２、ＣＢ３の上に置くことができる。取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂを複数の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に、更に下方に配置することで、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂを作動させて、それぞれの容器に係合させることができる。例えば、前取り付けパネル２３１ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に降ろされてすなわち下方へ付勢されると、容器保持部分２３５ａは、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上部分すなわち頂部分Ｔがそれぞれの切り込み部２４１ａによって形成されたそれぞれの開口部を通って少なくとも部分的に突出できるように、切り込み部２４１ａで前取り付けパネル２３１ａの残りの部分から少なくとも部分的に分離することができる。このような後取り付けパネル２３１ｂの対応する部分の再構成は、後取り付けパネル２３１ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に降ろされてすなわち下方へ付勢されると、生じることができる。取り付けパネル２３１ａの周辺部分２３６ａ、２３８ａは、このような構成においてそれぞれの折り線２３７ａ、２３９ａで少なくとも部分的に下方に折り曲げることができ、同様に、取り付けパネル２３１ｂの周辺部分２３６ｂ、２３８ｂは、それぞれの折り線２３７ｂ、２３９ｂで少なくとも部分的に下方に折り曲げることができる。

【００４０】

これに関連して、容器保持部分２３５ａの部分、例えば、容器保持タブ２４８ａは、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の１つ又は２つ以上の部分、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができる。前取り付けパネル２３１ａの他の部分は、容器保持部分２３５ａの一部分、例えば、それぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａの間に及び／又はそれぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａに隣接して配置された前取り付けパネル２３１ａの一部分を形成することができ、それぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａは、上記のようにそれぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができることが理解されるであろう。後取り付けパネル２３１ｂ及び対応する容器保持部分２３５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３に対する前取り付けパネル２３１ａと容器保持部分２３５ａの係合について上述したことと同様の方法で、容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に係合することができる。

【００４１】

前中央パネル２２５ａと後中央パネル２２５ｂは、折り線２１２で折り曲げられて、それぞれの矢印Ａ７、Ａ８の方向に少なくとも部分的に対面接触することができ、それぞれの接着剤開口部２２７ａ、２２７ｂは、横方向に整列するが縦方向にずれるように、一般的な位置合わせで配置される。これに関して、中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、前中央パネル２２５ａの一部分がそれぞれの接着剤開口部２２７ｂに重なり、後中央パネル２２５ｂの一部分がそれぞれの接着剤開口部２２７ａに重なるように配置され、中央パネル２

２５ａ、２２５ｂと、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３及びＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着又はその他の方法で取り付けることができるそれぞれの表面との間の連絡を提供する。

【００４２】

分かりやすくするために容器ＣＡ２を取り外した状態の図９に示すように、接着剤開口部２２７ａに合わせて接着剤Ｇを設け、中央パネル２２５ｂの各露出部分にそれぞれ接着剤開口部２２７ａを介して容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３を接着し、接着剤開口部２２７ｂに合わせて接着剤Ｇを設け、中央パネル２２５ａの各露出部分にそれぞれ接着剤開口部２２７ｂを介して容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着することができる。一実施形態では、接着剤Ｇは、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの少なくとも一部分を覆うことができ、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの１つ又は２つ以上は、キャリア３０５の前部３０６と後部３０８の間の接着及び／又は間隔のための追加の表面を提供する。

【００４３】

前述のように、接着剤開口部２２７ａから露出した後中央パネル２２５ｂの各表面にキャリア３０５の前部３０６の容器が接着され、接着剤開口部２２７ｂから露出した前中央パネル２２５ａの各表面にキャリア３０５の後部３０８の容器が接着されることで、中央パネル２２５ａ、２２５ｂ間の圧縮及びキャリア３０５への安定性を提供することができる。例えば、容器が容器保持部分に係合していない構成や、接着剤開口部の数が少ない又は全くない構成など、異なる構成で、容器は、上述したようにそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂに取り付けられることができる。

【００４４】

引き続き図７乃至図１０を参照して、前側部パネル２５５ａは、折り線２５７ａで上向きに矢印Ａ９方向に折り曲げられて、例えば容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３，ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置され、頂部パネル２５９は、折り線２６１ａで矢印Ａ９方向に折り曲げられて、取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂの少なくとも一部分と少なくとも部分的に対面接触する。同様に、後側部パネル２５５ｂは、折り線２５７ｂで上向きに矢印Ａ１０方向に折り曲げられて、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置され、取り付けフラップ２７７は、折り線２６１ｂで矢印Ａ１０方向に折り曲げられて、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル２３１ｂと少なくとも部分的に対面接触することができる。

【００４５】

したがって、容器は、それぞれの取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂと係合し、組み立てられたキャリア３０５／パッケージ３１０においてそれぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂの下へ延在することができる。このような配置では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３がキャリア３０５の前部３０６における容器保持部分２３５ａの下に延在し、容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３がキャリア３０５の後部３０８における容器保持部分２３５ｂの下に延在し、頂部パネル２５９と取り付けフラップ２７７がそれぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂのそれぞれの部分に重なっている。また、前中央パネル２２５ａと後中央パネル２２５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のそれぞれの間に位置し、それぞれに取り付けられている。

【００４６】

キャリア３０５は、取っ手フラップ３６３の一方又は両方をそれぞれの切り込み部３６７で分離し、それぞれの取っ手フラップ３６３をそれぞれの折り線３６５でそれぞれの開口部２３０に向かって下向きに折り曲げることで、使用者が１本又は複数本の指をそこに挿入してキャリア３０５の一部分、例えば頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル２３１ａ、２３１ｂの下側をつかむことができるようにすることでつかむことができる。汲み立てられたキャリア３０５において、頂部パネル２５９のそれぞれの取っ手機能部、例えば取っ手フラップ３６３の下のそれぞれの取っ手開口部２３０の位置合わせは、使用者の指が頂部パネル２５９の下にキャリア３０５の内部へ伸びることができる空間を提供する。取っ手フラップ３６３は、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１

、ＣＢ２、ＣＢ３の周りに少なくとも部分的に一致するように、それぞれの折り線３６９，３７１の一方又は両方で少なくとも部分的に折り曲げられるように構成される。

【００４７】

キャリア３０５／パッケージ３１０の構成は、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のコンパクトで頑丈な保持及び運搬構造を提供し、キャリア２０５／パッケージ２１０に関して前述した利点がある。

【００４８】

図１１は、本開示の第３の例示的な実施形態による１つ又は２つ以上の容器を収容することができるキャリア４０５（図１５）を形成するために使用される、全体的に４０３で示されるブランクの外側面４０１の平面図である。ブランク４０３及びブランク４０３から形成されるキャリア４０５は、上述のブランク２０３、３０３（図１及び図６）及びキャリア２０５、３０５（図５及び図１０）と実質的に類似した１つ又は２つ以上の機能部を有することができ、同様の又は類似の構成要素は同様の又は類似の参照番号によって示される。

【００４９】

図に示すように、ブランク４０３は、前部分４０７及び後部分４０９を含み、それぞれの容器保持部分４３５ａ、４３５ｂが、ブランク４０３から形成されたキャリア４０５の前部４０６の３つの容器及び後部４０８の３つの容器に係合して支持するように構成される容器保持機能部を含む。ブランク４０３の中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂからそれぞれの取り付けパネル４３１ａ、４３１ｂへ延在するそれぞれの取っ手開口部４３０ａ、４３０ｂ（広義には、それぞれの「第１取っ手開口部」と「第２取っ手開口部」）によってそれぞれ仕切られている。

【００５０】

それぞれの取り付けパネル４３１ａ、４３１ｂのそれぞれの容器保持部分４３５ａ、４３５ｂは、それぞれの横方向折り線２３９ａ、２３９ｂを含み、それぞれの切り込み部２４１ａ、２４３ａ、２４５ａ及び２４１ｂ、２４３ｂ、２４５ｂによって中断され、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂにそれぞれの容器の頂部分に係合することができる複数の可撓性のある縁部を形成することができ、また、それぞれの容器保持部分２３５ａ、２３５ｂから延在する容器保持タブ２４８ａ、２４８ｂを画定する。図に示すように、取り付けパネル４３１ａの外側周辺部分４３８ａは、取り付けパネル４３１ａに隣接する折り線２３９ａ及び横方向折り線２５７ａとの間に定義されている。

【００５１】

図に示すように、ブランク４０３の頂部パネル２５９には、それぞれの取っ手開口部４３０ａ、４３０ｂと横方向に一直線に位置合わせされた頂部取っ手開口部４６３を含む取っ手機能部が含まれている。キャリア４０５の取っ手機能部には、頂部パネル２５９の取っ手機能部が含まれており、取っ手開口部４３０ａ、４３０ｂを含めることもできる。キャリア４０５は、本開示から逸脱することなく、取っ手機能部の異なる配置を有してもよく、取っ手機能部を有していなくてもよい。

【００５２】

また、図に示されているように、接着剤Ｇは、例えば、それぞれの表面機能部２２９ａ、２２９ｂにわたって、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの１つ又は２つ以上の部分に塗布することができる。図１１のブランク４０３の外側面４０１には、説明を明確にし、ブランク４０３の他の機能部に対する位置を示すために、接着剤Ｇが図示されているが、接着剤Ｇは、少なくとも中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面に塗布されていることが理解されよう。一実施形態では、接着剤Ｇは、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面と外側面の両方に塗布することができる。

【００５３】

さらに、図１２乃至図１５を参照して、ブランク４０３からのキャリア４０５の形成及び容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を含む関連するパッケージ４１０の形成を、本開示の例示的な一実施形態に従って説明する。キャリア４０５は、上述の

キャリア２０５，３０５と同様の方法で形成することができ、少なくとも同様の特性と利点を備えていることが理解されるであろう。

【００５４】

図１２（わかりやすくするために接着剤Ｇを省略）に示すように、ブランク４０３の外側面４０１は、前取り付けパネル４３１ａの容器保持部分４３５ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に重ね合わされ、また後取り付けパネル４３１ｂの容器保持部分４３５ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に重ね合わされるように、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に置くことができる。複数の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に取り付けパネル４３１ａ、４３１ｂをかぶせてさらに下方に配置すると、それぞれの容器保持部分４３５ａ、４３５ｂを作動させて、それぞれの容器に係合させることができる。例えば、前取り付けパネル４３１ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に降ろされ即ち下方に付勢されると、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上部すなわち頂部分Ｔがそれぞれの切り込み部２４１ａによって形成されたそれぞれの開口部を通って少なくとも部分的に突出できるように、容器保持部分４３５ａは、切り込み部２４１ａで前取り付けパネル４３１ａの残りの部分から少なくとも部分的に分離することができる。このような後取り付けパネル４３１ｂの対応する部分の再構成は、後取り付けパネル４３１ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に降ろされ即ち下方へ付勢されると、生じることができる。このような構成では、取り付けパネル４３１ａの周辺部分４３８ａは、折り線２３９ａで少なくとも部分的に下方へ折り曲げることができ、同様に、取り付けパネル２３１ｂの周辺部分２３８ｂは、折り線２３９ｂで少なくとも部分的に下方へ折り曲げることができる。

【００５５】

この点に関して、容器保持部分４３５ａの部分、例えば、容器保持タブ４３８ａは、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の１つ又は２つ以上の部分、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができる。前取り付けパネル２３１ａの他の部分は、容器保持部分４３５ａの一部分、例えば、それぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａの間に及び／又は切り込み部２４３ａ、２４５ａに隣接して配置された前取り付けパネル４３１ａの一部分を形成することができ、上述したようにそれぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができることが理解されるであろう。後取り付けパネル４３１ｂ及び対応する容器保持部分４３５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３に対する前取り付けパネル４３１ａ及び容器保持部分４３５ａの係合に関して上述したのと同様の方法で容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に係合することができる。

【００５６】

前中央パネル２２５ａ及び後中央パネル２２５ｂは、折り線２１２で折り曲げられて、それぞれの矢印Ａ１１、Ａ１２の方向に少なくとも部分的に対面接触させることができ、それぞれの接着剤開口部２２７ａ、２２７ｂがほぼ一直線に整列して、横方向に整列するが縦方向にずれるように配置される。これに関して、中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、前中央パネル２２５ａの一部分がそれぞれの接着剤開口部２２７ｂに重ね合わされ、後中央パネル２２５ｂの一部分がそれぞれの接着剤開口部２２７ａに重ね合わされるように配置され、中央パネル２２５ａ、２２５ｂと、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３及びＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着又はその他の方法で取り付けることができるそれぞれの表面との間の連絡を提供する。

【００５７】

分かりやすくするために容器ＣＡ２、ＣＢ２を取り外した状態の図１４に示すように、接着剤開口部２２７ａに合わせて接着剤Ｇを設け、中央パネル２２５ｂの各露出部分にそれぞれ接着剤開口部２２７ａを介して容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３を接着し、接着剤開口部２２７ｂに合わせて接着剤Ｇを設け、中央パネル２２５ａの各露出部分にそれぞれ接着剤開口部２２７ｂを介して容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着することができる。接着剤Ｇは、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの少なくとも一部分を覆うことができ、表面機能部

２２９ａ、２２９ｂの１つ又は２つ以上が、キャリア４０５の前部２０６と後部４０８の間の接着及び／又は間隔のための追加の表面を提供する。

【００５８】

前述のように、接着剤開口部２２７ａから露出した後中央パネル２２５ｂの各表面にキャリア４０５の前部４０６の容器が接着され、接着剤開口部２２７ｂから露出した前中央パネル２２５ａの各表面にキャリア４０５の後部４０８の容器が接着されることで、中央パネル２２５ａ、２２５ｂ間の圧縮及びキャリア４０５への安定性を提供することができる。例えば、容器が容器保持部分に係合していない構成や、接着剤開口部の数が少ない又は全くない構成など、異なる構成で、容器は、上述したようにそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂに取り付けられることができる。

【００５９】

引き続き図１２乃至図１５を参照して、前側部パネル２５５ａは、折り線２５７ａで上向きに矢印Ａ１３の方向に折り曲げられて、例えば、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置することができ、頂部パネル２５９は、折り線２６１ａで矢印Ａ１３の方向に折り曲げられて、取り付けパネル４３１ａ、４３１ｂの少なくとも一部分と少なくとも部分的に対面接触するようにできる。同様に、後側部パネル２５５ｂは、折り線２５７ｂで上向きに矢印Ａ１４の方向に折り曲げられて、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置することができ、取り付けフラップ２７７は、折り線２６１ｂで矢印Ａ１４の方向に折り曲げられて、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル４３１ｂと少なくとも部分的に対面接触するようにできる。

【００６０】

したがって、容器は、それぞれの取り付けパネル４３１ａ、４３１ｂに係合することができ、組み立てられたキャリア４０５／パッケージ４１０のそれぞれの容器保持部分４３５ａ、４３５ｂの下に延在することができる。このような配置では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３がキャリア４０５の前部４０６の容器保持部分４３５ａの下に延在し、容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３がキャリア４０５の後部４０８の容器保持部分４３５ｂの下に延在しており、頂部パネル２５９と取り付けフラップ２７７がそれぞれの容器保持部分４３５ａ、４３５ｂのそれぞれの部分に重なっている。また、前中央パネル２２５ａ及び後中央パネル２２５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のそれぞれの間に位置し、それぞれに取り付けられている。

【００６１】

使用者は、頂部取っ手開口部４６３を通して１本又は２本以上の指を差し込むことによって、キャリア４０５の一部分、例えば、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル４３１ａ、４３１ｂの下側をつかむことによって、キャリア４０５をつかむことができる。組み立てられたキャリア４０５において、頂部パネル２５９の取っ手機能部、例えば頂部取っ手開口部４６３の下の取っ手開口部４３０ａ、４３０ｂの位置合わせは、使用者の指が頂部パネル２５９の下にキャリア４０５の内部へ伸びることができる空間を提供する。

【００６２】

キャリア４０５／パッケージ４１０の構成は、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のコンパクトで頑丈な保持及び運搬構造を提供し、キャリア２０５／パッケージ２１０及びキャリア３０５／パッケージ３１０に関して前述した利点を有する。

【００６３】

図１６は、本開示の第４の例示的な実施形態による１つ又は２つ以上の容器を収容できるキャリア５０５（図２１）を形成するために使用される、全体的に５０３で示されるブランクの外側面５０１の平面図である。ブランク５０３及びブランク５０３から形成されるキャリア５０５は、上述のブランク２０３、３０３、４０３及びキャリア２０５、３０５、４０５と実質的に同様の１つ又は２つ以上の機能部を有してもよく、同様の又は類似の構成要素は、同様の又は類似の参照番号で示される。

【００６４】

図に示すように、ブランク５０３は、前部分５０７及び後部分５０９を含み、それぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂが、ブランク５０３から形成されたキャリア５０５の前部５０６の３つの容器及びキャリア５０５の後部５０８の３つの容器に係合して支持するように構成される容器保持機能部を含む。ブランク５０３の中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、それぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂからそれぞれの取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂへ延在するそれぞれの対の開口部４３０ａ、４３０ｂによってそれぞれ仕切られている。

【００６５】

図に示すように、それぞれの取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂのそれぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂは、それぞれの容器保持部分に複数の可撓性のある縁部を形成するそれぞれの切り込み部２４１ａ、２４３ａ、２４５ａ及び２４１ｂ、２４３ｂ、２４５ｂによって中断された、それぞれの横方向折り線２３７ａ、２３９ａ及び２３７ｂ、２３９ｂを含む。図に示すように、それぞれの切り込み部２４１ａ、２４１ａの端点は、追加のそれぞれの切り込み部５４６ａ、５４６ｂによって接続され、その間にそれぞれの容器保持開口部５５０ａ、５５０ｂを形成する。これに関連して、容器保持部分５４３ａ、５４３ｂは、それぞれの容器保持開口部５５０ａ、５５０ｂの一部分を介して、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３及びＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の一部分、例えばその周縁部すなわち頂部分Ｔを受け入れるように配置される。また、図に示すように、取り付けパネル５３１aの内側周辺部分５３６ａは、折り線２３７ａ、２３３ａの間に画定され、取り付けパネル５３１ａの外側周辺部分５３８ａは、折り線２３９ａと取り付けパネル５３１ａに隣接する横方向折り線２５７ａの間に画定される。

【００６６】

さらに、容器保持機能部は、それぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂに折り曲げ可能に接続された複数の端部フラップを含み、複数の端部フラップは、それぞれの斜め折り線５５４ａ、５５４ｂでそれぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂの横方向両側に折り曲げ可能に接続された第１の端部フラップ５５２ａ、５５２ｂ、それぞれの斜め折り線５６２ａ、５６２ｂでそれぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂの横方向両側に折り曲げ可能に接続された第２の端部フラップ５６０ａ、５６０ｂ、及びそれぞれの縦方向折り線５５８ａ、５５８ｂでそれぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂの横方向両側に折り曲げ可能に接続された第３の端部フラップ５５６ａ、５５６ｂを含む。それぞれの端部フラップ５５２ａ、５５６ａ及び５５２ｂ、５５６ｂは、それぞれの折り線２３９ａ、２３９ｂのそれぞれの部分で互いに折り曲げ可能に接続されており、それぞれの端部フラップ５５６ａ、５６０ａ及び５５６ｂ、５６０ｂは、それぞれの折り線２３７ａ、２３７ｂのそれぞれの部分で互いに折り曲げ可能に接続されている。

【００６７】

図に示されているように、ブランク５０３の頂部パネル２５９は、取っ手機能部を含み、取っ手機能部は、一対の取っ手フラップ５６３（広義には、それぞれの「第１取っ手機能部」と「第２取っ手機能部」）を含み、一対の取っ手フラップ５６３は、それぞれの縦方向折り線５６５で頂部パネル２５９に折り曲げ可能に接続され、それぞれの折り線５６５の一方の端点からそれぞれの他方の端点まで延在するそれぞれの切り込み部５６７によって画定される。キャリア５０５の取っ手機能部は、頂部パネル２５９の取っ手機能部を含み、取っ手開口部４３０ａ、４３０ｂを含むこともできる。キャリア４０５は、本開示から逸脱することなく、取っ手機能部の異なる配置を有していてもよく、取っ手機能部を有していなくてもよい。

【００６８】

また、図に示されているように、接着剤Ｇは、例えば、それぞれの表面機能部２２９ａ、２２９ｂにわたって、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの１つ又は２つ以上の部分に塗布することができる。図１６のブランク５０３の外側面５０１には、説明を明確にし、ブランク５０３の他の機能部に対する位置を示すために接着剤Ｇが図示されているが、接着剤Ｇは、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの少なくとも内側面に塗布されていることが理解さ

れるであろう。一実施形態では、接着剤Ｇは、中央パネル２２５ａ、２２５ｂの内側面と外側面の両方に塗布することができる。

【００６９】

さらに、図１７乃至図２３を参照して、ブランク５０３からのキャリア５０５の形成及び容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を含む関連パッケージ５１０の形成は、本開示の例示的な一実施形態に従って説明される。キャリア５０５は、上述のキャリア２０５、３０５、４０５と同様の方法で形成することができ、少なくとも同様の特性及び利点を備えていることが理解されるであろう。

【００７０】

図１７（わかりやすくするために接着剤Ｇを省略）に示すように、ブランク５０３の外側面５０１は、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に置くことができ、これによって、前取り付けパネル５３１ａの容器保持部分５３５ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３を覆い、後取り付けパネル５３１ｂの容器保持部分５３５ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を覆う。複数の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を覆う取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂをさらに下方に配置することで、それぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂを作動させ、それぞれの容器に係合させることができる。例えば、前取り付けパネル５３１ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に降ろされ即ち下方へ付勢されると、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上部すなわち頂部分Ｔは、それぞれの切り込み部２４１ａ、５４６ａによって形成されたそれぞれの開口部５５０ａを通して少なくとも部分的に突き出すことができる。後取り付けパネル５３１ｂの対応する部分のこのような係合は、後取り付けパネル５３１ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に降ろされ即ち下方へ付勢されると、生じることができる。このような構成では、取り付けパネル５３１ａの周辺部分５３６ａ、５３８ａは、それぞれの折り線２３７ａ、２３９ａで少なくとも部分的に下方に折り曲げることができ、同様に、取り付けパネル５３１ｂの周辺部分５３６ｂ、５３８ｂは、それぞれの折り線２３７ｂ、２３９ｂで少なくとも部分的に下方に折り曲げることができる。

【００７１】

この点に関して、容器保持部分５３５ａの部分、例えば、それぞれの開口部５５０ａに隣接する取り付けパネル５３１ａの部分は、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の１つ又は２つ以上の部分、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができる。前取り付けパネル５３１ａの他の部分は、容器保持部分５３５ａの一部分、例えば、上述のようにそれぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部すなわち頂部分Ｔによって提示される縁部に係合することができる、それぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａの間に及び／又はそれぞれの切り込み部２４３ａ、２４５ａに隣接して配置された前取り付けパネル５３１ａの一部分を形成することができることが理解されよう。後取り付けパネル５３１ｂ及び対応する容器保持部分５３５ｂは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３に対する前取り付けパネル５３１ａ及び容器保持部分５３５ａの係合について上述したものと同様の方法で容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に係合することができる。

【００７２】

前中央パネル２２５ａ及び後中央パネル２２５ｂは、折り線２１２で折り曲げられて、それぞれの矢印Ａ１５、Ａ１６の方向に少なくとも部分的に対面接触させることができ、それぞれの接着剤開口部２２７ａ、２２７ｂがほぼ一直線に整列し、横方向に整列するが縦方向にずれるように配置される。これに関して、中央パネル２２５ａ、２２５ｂは、前中央パネル２２５ａの一部分がそれぞれの接着剤開口部２２７ｂに重なり、後中央パネル２２５ｂの一部分がそれぞれの接着剤開口部２２７ａに重なるように配置され、本明細書で更に説明するように、中央パネル２２５ａ、２２５ｂと、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３及びＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着又はその他の方法で取り付けることができるそれぞれの表面との間の連絡を提供する。

【００７３】

わかりやすくするために容器ＣＡ２を取り除いた状態の図１９に示すように、接着剤開口部２２７ａに合わせて接着剤Ｇを提供し、それぞれの接着剤開口部２２７ａを介して中央パネル２２５ｂのそれぞれの露出部分に容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３を接着し、接着剤Ｇを接着剤開口部２２７ｂに合わせて提供し、それぞれの接着剤開口部２２７ｂを介して中央パネル２２５ａのそれぞれの露出部分に容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着することができる。一実施形態では、接着剤Ｇは、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの少なくとも一部分を覆うことができ、それによって、表面機能部２２９ａ、２２９ｂの１つ又は２つ以上がキャリア５０５の前部５０６と後部５０８の間の接着及び／又は間隔のための追加の表面を提供する。

【００７４】

前述のように、接着剤開口部２２７ａから露出した後中央パネル２２５ｂのそれぞれの表面にキャリア５０５の前部５０６の容器を接着し、接着剤開口部２２７ｂから露出した前中央パネル２２５ａのそれぞれの表面にキャリア５０５の後部５０８の容器を接着することで、中央パネル２２５ａ、２２５ｂ間の圧縮及びキャリア５０５への安定性を提供することができる。例えば、容器が容器保持部分に係合していない構成や、接着剤開口部の数が少ない又は全くない構成など、異なる構成で、容器は、上述したようにそれぞれの中央パネル２２５ａ、２２５ｂに取り付けられることができる。

【００７５】

さらに、図に示すように、それぞれの端部フラップ５５６ａ、５５６ｂは、それぞれの折り線５５８ａ、５５８ｂで上方に矢印Ａ１７、Ａ１８の方向に折り曲げられて、それぞれの取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂのそれぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂに重ね合わせられ及び／又は面接触させられることができる。それぞれの端部フラップ５５６ａ、５５６ｂのこのような動きは、それぞれの端部フラップ５５２ａ、５５２ｂをそれぞれの折り線５５４ａ、５５４ｂでそれぞれの取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂから離れる方向に下向きに折り曲げ、それぞれの折り線２３９ａ、２３９ｂでそれぞれの端部フラップ５５６ａ、５５６ｂに向かってそれぞれの矢印Ａ１９，Ａ２０の方向に内側に折り曲げることを促し、それぞれの端部フラップ５６０ａ、５６０ｂをそれぞれの折り線５６２ａ、５６２ｂでそれぞれの取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂから離れる方向に下向きに折り曲げて、それぞれの折り線２３７ａ、２３７ｂでそれぞれの端部フラップ５５６ａ、５５６ｂに向かってそれぞれの矢印Ａ２１、Ａ２２の方向に内側に折り曲げる。このような配置では、それぞれの端部フラップ５５２ａ、５５２ｂ、５６０ａ、５６０ｂは、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ３の縦方向の外側に面する部分に重なる。

【００７６】

引き続き図１７乃至図２３を参照して、前側部パネル２５５ａは、折り線２５７ａで上向きに矢印Ａ２３の方向に折り曲げられて、例えば、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置することができ、頂部パネル２５９は、折り線２６１ａで矢印Ａ２３の方向に折り曲げられて、取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂの少なくとも一部分に部分的に対面接触することができる。同様に、後側部パネル２５５ｂは、折り線２５７ｂで上向きに矢印Ａ２４の方向に折り曲げられて、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置することができ、取り付けフラップ２７７は、折り線２６１ｂで矢印Ａ２４の方向に折り曲げられて、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル５３１ｂに少なくとも部分的に対面接触することができる。

【００７７】

したがって、容器は、それぞれの取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂに係合し、組み立てられたキャリア５０５／パッケージ５１０のそれぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂの下に延在することができる。このような配置において、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３は、キャリア５０５の前部５０６において容器保持部分５３５ａの下に延在し、容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、キャリア５０５の後部５０８において容器保持部分５３５ｂの下に延在し、頂部パネル２５９及び取り付けフラップ２７７は、それぞれの容器保持部分５３５ａ、５３５ｂのそれぞれの部分に重なっている。このような配置において、それぞれ

の端部フラップ５５２ａ、５５６ａ、５６０ａ、５５２ｂ、５５６ｂ、５６０ｂは、それぞれの容器の外向き部分に係合するように配置され、例えば、キャリア５０５と容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３との間の係合を強化する。さらに、前中央パネル２２５ａ及び後中央パネル２２５ｂは、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の間に配置され、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のいずれかに取り付けられる。

【００７８】

それぞれの切り込み部５６７で取っ手フラップ５６３の一方又は両方を分離し、それぞれの取っ手フラップ５６３をそれぞれの折り線５６５でそれぞれの開口部４３０ａ、４３０ｂに向かって下方に折り曲げて、使用者は、１本又は２本以上の指をそこに挿入してキャリア５０５の一部分、例えば、頂部パネル２５９及び／又は取り付けパネル５３１ａ、５３１ｂの下側をつかむことによって、キャリア５０５をつかむことができる。組み立てられたキャリア５０５の取っ手フラップ５６３の下の取っ手開口部４３０ａ、４３０ｂの位置合わせは、使用者の指が頂部パネル２５９の下にキャリア５０５の内部へ伸びることができる空間を提供する。

【００７９】

キャリア５０５／パッケージ５１０の構成は、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のコンパクトで頑丈な保持及び運搬構造を提供し、キャリア２０５，３０５，４０５に関して上述した利点を備える。

【００８０】

図２４は、本開示の第５の例示的な実施形態によるキャリア６０５（図２９）を形成するために用いられるブランク６０３の外側面６０１の平面図を示す。ブランク６０３及びキャリア６０５は、ブランク２０３、３０３、４０３、５０３及びキャリア２０５、３０５、４０５、５０５に関して上述したものと実質的に類似した１つ又は２つ以上の特徴を有することができ、同様の又は類似の特徴は、同様の又は類似の参照番号で示される。

【００８１】

キャリア６０５は、６つの容器を収容すなわち支持する寸法にすることができ、３つの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３がキャリア６０５の前部６０６に取り付けられ、３つの容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３がキャリア６０５の後部６０８に取り付けられる。図に示された実施形態では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、飲料缶とすることができ、また、本開示から逸脱することなく、他の任意の適切な形状及び寸法の容器とすることができる。キャリア６０５は、６つより多くの又は６つ未満の容器を保持できる寸法及び形状にすることができる。一実施形態では、キャリア６０５の前部６０６及び後部６０８は、それぞれ３つの容器を有し、他の実施形態では、キャリア６０５の前部６０６及び後部６０８は、本開示から逸脱することなく、３つより多くの又は３つ未満の容器を保持することができる。キャリア６０５は、１つ又は２つ以上の容器と共にパッケージ６１０（図２９）として提供されることができる。

【００８２】

図２４、図２４Ａ及び図２４Ｂに示すように、ブランク６０３は、縦軸Ｌ１と横軸Ｌ２を有する。ブランク６０３は、キャリア６０５の前部６０６を形成する前部分６０７と、キャリア６０５の後部６０８を形成する後部分６０９を有する。ブランク６０３の前部分６０７と後部分６０９は、図に示すように、ブランク６０３の横方向中心線ＣＬを形成する横方向折り線６１２で折り曲げ可能に接続されている。後述するように、ブランク６０３の前部分６０７と後部分６０９が少なくとも部分的に面接触で重なるように、中心線ＣＬに沿って折り線６１２でブランク６０３を折り曲げることによって、ブランク６０３は少なくとも部分的にキャリア６０５に形成される。

【００８３】

例示された実施形態では、ブランク６０３の前部分６０７は、横方向に間隔をあけて配置された糊開口部すなわち接着剤開口部６２７ａの前列ＲＦを有する前中央パネル６２５ａを含む。列ＲＦのそれぞれの接着剤開口部６２７ａの頂縁部は、折り線６１２から縦方

向に間隔Ｄ５をあけて配置されている。

【００８４】

前容器保持パネルすなわち前取り付けパネル６３１ａは、横方向折り線６３３ａで前中央パネル６２５ａに折り曲げ可能に接続されており、縦方向に間隔を空けた一対の横方向折り線６３７ａ、６３９ａ（広義には、それぞれの「第２の折り線」）の間に少なくとも部分的に画定された容器保持部分６３５ａを含み、これらはそれぞれが１つ又は２つ以上の湾曲部及び／又は角度部を含むことができる縦方向に間隔を空けたそれぞれの対の切り込み部６４１ａによって中断される。図に示すように、縦方向に間隔を空けた切り込み部６４１ａは、容器保持部分６３５ａから外側に延在する容器保持タブ６４８ａを画定する。また、図に示すように、それぞれの切り込み部６４３ａは、それぞれの切り込み部６４１ａの１つ又は２つ以上から外側へ延在し、それぞれの容器保持タブ６４８ａに面した前取り付けパネル６３１ａの再構成可能な複数の縁部を画定することができる。

【００８５】

図に示すように、取り付けパネル６３１ａの内側周辺部分６３６ａは、折り線６３７ａ、６３３ａの間に画定され、取り付けパネル６３１ａの外側周辺部分６３８ａは、折り線６３９ａと横方向折り線６７１ａ（広義には「第１の折り線」）の間に画定される。

【００８６】

ブランク６０３は、一対の取っ手開口部６３０ａを含む取っ手機能部を含むことができ、一対の取っ手開口部６３０ａは、折り線６３３ａを中断し、前中央パネル６２５ａの一部分から前取り付けパネル６３１ａの一部分へ延在する。

【００８７】

ブランク６０３は、さらに、横方向折り線６７１ａで前取り付けパネル６３１ａに折り曲げ可能に接続される傾斜部すなわち前側部パネル６６９ａと、横方向折り線６７５ａ（広義には「第２の折り線」）で前側部パネル６６９ａに折り曲げ可能に接続される頂部パネル６７３を含む。

【００８８】

また、図に示されているように、頂部パネル６７３は、上述の取っ手機能部と連携するためのさらなる取っ手機能部を含むことができる。横方向に間隔を空けた一対の取っ手フラップ６７４は、それぞれの縦方向折り線６７６で頂部パネル６７３に折り曲げ可能に接続することができ、それぞれの折り線６７６の一方の端点からそれぞれの折り線６７６の他方の端点まで延在するそれぞれの曲線状の切り込み部６７８によって画定することができる。各取っ手フラップ６７４は、図に示されているように、中央部分６７０と、それぞれの弱め線６６８で中央部分６７０に折り曲げ可能に接続された一対の補強部分６７２を含むことができる。

【００８９】

引き続き図２４、図２４Ａ及び図２４Ｂを参照して、ブランク６０３／ブランク６０３から形成されたキャリア６０５は、使用時にブランク６０３／キャリア６０５の部分間の相対的な動きを硬化／抑制するように構成することができる。図に示されているように、一連の横方向に間隔を空けた補強機能部／補強パネル６７７ａは、折り線６７５ａを中断して配置することができる。各補強機能部／パネル６７７ａは、図に示されているように、頂部パネル６７３と取り付けパネル６３１の間のブランク６０３／キャリア６０５の領域とすることができ、折り線６７５ａの線分の端点間に延在する弱め線６７９ａによって定義される。

【００９０】

各補強機能部／パネル６７７ａの弱め線６７９ａは、図に示されているように、横方向外側湾曲線分６８１ａ、横方向内側湾曲線分６８３ａ、及び湾曲線分６８１ａのそれぞれの端点から湾曲線分６８３ａのそれぞれの端点まで延在するほぼ斜めの線分６８２ａ、６８４ａを含むことができる。外側湾曲線分６８１ａは、内側湾曲線分６８３ａの曲率半径よりも大きい曲率半径を有することができ、各補強機能部／パネル６７７ａは、ほぼ偏菱形／ひし形／三角形／盾形状を有することができる。弱め線６７９ａ／補強機能部／パネ

ル６７７ａの１つ又は２つ以上は、本開示から逸脱することなく、例えば、曲線／角度付き／直線の縦方向及び／又は横方向部分のように、１つ又は２つ以上の異なる特徴を有することができることが理解されるであろう。本開示から逸脱することなく、補強機能部／パネル６７７ａの異なる数及び／又は配置を提供することができることが理解されるであろう。例えば、一実施形態では、線分６８２ａ、６８４ａが折り線６７１ａと交差するように、弱め線６７９ａは、内側湾曲線分６８３ａを無くすことができる。

【００９１】

パネル、フラップ、折り線、切り込み部、又はその他の特徴のいずれも、本開示から逸脱することなく、他の方法でブランク６０３から成形、配置及び／又は省略することができる。ブランク６０３は、本開示から逸脱することなく、８個以上又は８個未満の容器を収容する寸法及び／又は形状にすることができる。

【００９２】

図に示された実施形態では、ブランク６０３の後部分６０９は、後中央パネル６２５ｂ、後容器保持パネル又は後取り付けパネル６３１ｂ、及び後傾斜部すなわち後側部パネル６６９ｂを含み、これらは、ブランク６０３の前部分６０７の対応するパネル及びフラップのほぼ鏡像である関連する特徴を有する。対応する構成要素（例えば、パネル、フラップ、折り線、切り込み部など）は、接尾辞「ａ」又は「ｂ」が異なる対応する参照番号によって指定されており、「ａ」構成要素は、ブランク６０３の前部分６０７に対応し、「ｂ」構成要素は、ブランク６０３の後部分６０９に対応する。ブランク６０３の後部分６０９は、横方向折り線６７５ｂで後側部パネル６６９ｂに折り曲げ可能に接続された後頂部パネルすなわち頂部取り付けフラップ６８５を含む。

【００９３】

図に示すように、接着剤開口部６２７ｂの後列ＲＢのそれぞれの接着剤開口部６２７ｂは、折り線６１２から縦方向距離Ｄ６だけ離れたそれぞれの頂縁部を有する。これに関して、ブランク６０３は、中心線ＣＬから縦方向距離Ｄ５だけ離れた横方向に間隔をあけて配置された前接着剤開口部６２７ａの前列ＲＦと、中心線ＣＬから縦方向距離Ｄ６だけ離れた横方向に間隔をあけて配置された後接着剤開口部６２７ｂの後列ＲＢとを有する。接着剤開口部６２７ａ、６２７ｂは、Ｄ６＞Ｄ５のように縦方向に千鳥配置されている。ブランク６０３からキャリア６０５が形成されると、縦方向における中心線ＣＬ／折り線６１２は、中央パネル６２５ａ，６２５ｂの底縁部を形成することができる。

【００９４】

本明細書に記述されているように、接着剤開口部６２７ａ、６２７ｂの配置は、キャリア６０５を組み立てると、接着剤開口部６２７ａ、６２７ｂがそれぞれの中央パネル６２５ｂ、６２５ａのそれぞれ複数の表面にアクセスできるようになり、その表面上にそれぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３，ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を取り付けることができ、キャリア６０５による容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３，ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の保持と支持を強化する。

【００９５】

パネル、フラップ、折り線、切り込み部、又はその他の特徴のいずれも、本開示から逸脱することなく、他の方法でブランク６０３から成形、配置及び／又は省略することができる。ブランク６０３は、本開示から逸脱することなく、４個以上又は４個未満の容器を収容する寸法及び／又は形状にすることができる。

【００９６】

さらに、図２５乃至図２９を参照して、本開示の例示的な一実施形態によれば、ブランク６０３の外側面６０１を容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に置き、前取り付けパネル６３１ａの容器保持部分６３５ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上にかぶせられ、後取り付けパネル６３１ｂの容器保持部分６３５ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上にかぶせられることによって、キャリア６０５が形成される。複数の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に置かれた取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂをさらに下方に位置させることによって、それぞれの容器保持部分６３５

ａ、６３５ｂを作動させてそれぞれの容器に係合させることができる。
【００９７】
例えば、前取り付けパネル６３１ａを容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に降ろして即ち下方へ付勢すると、容器保持部分６３５ａは、切り込み部６４１ａで前取り付けパネル６３１ａの残りの部分から少なくとも部分的に分離することができる。このような配置では、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上部分すなわち頂部分Ｔは、それぞれの切り込み部６４１ａによって形成されたそれぞれの開口部を少なくとも部分的に通して延在し、容器保持タブ６４８ａが、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部又は他の頂部構造の凹んだ部分に係合することができ、また、周辺部分６３６ａ、６３８ａの複数の再構成可能な縁部が、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の圧延周縁部又は他の頂部構造に係合することができる。
【００９８】
後取り付けパネル６３１ｂの対応する部分のこのような再構成は、後取り付けパネル６３１ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に降ろされ即ち下方へ付勢されることで、生じることができる。それぞれの容器保持部分６３５ａ、６３５ｂとそれぞれの容器の上述した係合動作中に、取り付けパネル６３１ａの周辺部分６３６ａ、６３８ａは、このような構成で、それぞれの折り線６３７ａ、６３９ａで少なくとも部分的に下方へ折り曲げることができ、同様に、取り付けパネル６３１ｂの周辺部分６３６ｂ、６３８ｂは、それぞれの折り線６３７ｂ、６３９ｂで少なくとも部分的に下方へ折り曲げることができる。
【００９９】
その後、前中央パネル６２５ａと後中央パネル６２５ｂは、折り線６１２で折り曲げられ、それによって、前中央パネル６２５ａと後中央パネル６２５ｂが少なくとも部分的に対面接触してそれぞれの隣接する容器の間に位置し、また、それぞれの接着剤開口部６２７ａ、６２７ｂが横方向に整列されるが、前述のように、前接着剤開口部６２７ａの列ＲＦと後接着剤開口部６２７ｂの列ＲＢの折り線６１２からの相対間隔が異なるために、それぞれの接着剤開口部６２７ａ、６２７ｂが縦方向にずれて配置される。
【０１００】
この点に関して、中央パネル６２５ａ、６２５ｂは、前中央パネル６２５ａの一部分が接着剤開口部６２７ｂのそれぞれに重なり、後中央パネル６２５ｂの一部分が接着剤開口部６２７ａのそれぞれに重なるように配置され、中央パネル６２５ａ、６２５ｂと、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着又はその他の方法で取り付けることができるそれぞれの表面との間の連絡を提供する。このような中央パネル６２５ａ、６２５ｂの再配置により、それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂが、それぞれの折り線６３３ａ、６３３ｂで、それぞれの取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂに対して下方に折り曲げられる。
【０１０１】
粘着糊、例えば、接着剤Ｇ（図２４）を提供して、それぞれの接着剤開口部６２７ａを通して露出した中央パネル６２５ｂのそれぞれの部分に容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３を接着することができ、接着剤を提供して、それぞれの接着剤開口部６２７ｂを通して露出した中央パネル６２５ａのそれぞれの部分に容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を接着することができると理解されよう。それぞれの接着剤開口部６２７ａ、６２７ｂの複数の列の配置は、それぞれ対向する中央パネル６２５ａ、６２５ｂへのそれぞれの容器の一つ一つに複数の取り付け点を提供し、それによって、それぞれの容器は、それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂへの強固な取り付けが提供される。それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂへの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３及び容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の取り付けは、それぞれの容器保持部分６３５ａ、６３５ｂによって提供される容器の保持及び支持に加えて又は代替として、例えば、容器が自重でキャリア６０５から外れないように、それぞれの容器の保持及び支持を提供することができる。例えば、一実施形態では、１つ又は２つ以上の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、上記のように容器保持部分によって提供される追加の保持及び支持なしに、接着剤Ｇを用いてそれぞれの中央パネ

ル６２５ａ、６２５ｂに取り付けることができる。
【０１０２】
本明細書に記載されている接着剤は、例えば、ホットメルト接着剤、高粘着剤、エポキシ、ポリマーセメントなど、又はそれらの組み合わせである。接着剤は、本開示から逸脱することなく、異なる配置をとることができる。別の実施形態では、接着剤Ｇは、例えば、気体のような流体のポケット（空洞）に、接着剤の固体、半固体及び／又は液体成分が散在するような、発泡体又は発泡構成をとることができる。この点に関して、接着剤Ｇは、当初定義された体積から時間の経過に連れて膨張し、より大きな体積を占めるように、接着剤Ｇに影響を与える流体、例えば気体の成分を導入／注入することができる。一実施形態では、接着剤Ｇは、約５０％の固体／半固体／液体接着剤と約５０％の気体成分を含むことができる。
【０１０３】
他の実施形態では、接着剤Ｇは、気体成分に対する接着剤の異なる比率、例えば、約１０％の接着剤／約９０％の気体成分、約２０％の接着剤／約８０％の気体成分、約３０％の接着剤／約７０％の気体成分、約４０％の接着剤／約６０％の気体成分、約６０％の接着剤／約４０％の気体成分、約７０％の接着剤／約３０％の気体成分、約８０％の接着剤／約２０％の気体成分、約９０％の接着剤／約１０％の気体成分、又はそれらの間の他の整数又は非整数のパーセンテージ比を含むことができる。接着剤Ｇは、本開示を逸脱することなく、任意の適切な接着剤であり得る。
【０１０４】
接着剤を用いてそれぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂにそれぞれの容器を取り付ける、このような強化された取り付けは、例えば、中央パネル６２５ａ、６２５ｂが容器の間で圧縮されるように、それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂに両方向の接着力を提供することによって、キャリア６０５に強化された完全性を提供することもできる。例えば、一実施形態では、キャリア６０５が持ち上げられると、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３は、それぞれの接着剤開口部６２７ａを介して取り付けられている後中央パネル６２５ｂの部分を、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の少なくとも部分的な重量で、前中央パネル６２５ａへ向けて少なくとも部分的に引っ張ることができる。前中央パネル６２５ａのそれぞれの部分は、それぞれの接着剤開口部６２７ｂを介して後中央パネル６２５ｂへ向けて、同様の方法で容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３によって引っ張られる。
【０１０５】
引き続き図２５乃至図２９を参照して、前側部パネル６６９ａは、折り線６７１ａで上方に折り曲げられることができ、頂部パネル６７３は、折り線６７５ａで折り曲げられて取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂの少なくとも一部分と少なくとも部分的に対面接触させられることができる。同様に、後側部パネル６６９ｂは、折り線６７１ｂで上方に折り曲げられることができ、取り付けフラップ６８５は、折り線６７５ｂで折り曲げられて頂部パネル６７３及び／又は取り付けパネル４３１ｂと少なくとも部分的に対面接触させられることができる。このような配置は、糊などの接着剤で維持することができる。
【０１０６】
取り付けフラップ６８５が頂部パネル６７３に少なくとも部分的に重なる実施形態では、このような配置は、それらの縁部及び／又はそれらに印刷されたグラフィックの位置調整を容易にし、例えば、取り付けフラップ６８５と頂部パネル６７３が当接関係で位置調整される配置と比較して、頂部パネル６７３と取り付けフラップ６８５をお互いに対して操作するさらなる工程を省略することができる。このような配置は、また、キャリア６０５／パッケージ６１０のきれいな線と端部を維持し及び／又はキャリア６０５／パッケージ６１０の内側部分、例えばブランク６０３の内側面が使用者に露出するのを最小限に抑えることができる。
【０１０７】
折り線６７５ａで頂部パネル６７３を折り曲げると、それぞれの補強機能部／パネル６７７ａの横方向外側湾曲線分６８１ａは、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ

３のそれぞれの圧延周縁部又は他の頂部構造に係合したり、例えば、輪郭を形成したり、当接したりなどすることができる。この点に関して、それぞれの弱め線６７９ａの横方向外側湾曲線分６８１ａは、例えば、頂部パネル６７３が、てこの作用で、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の周縁部を中心に旋回する点を提供し、折り線６７５ａでの頂部パネル６７３の折り曲げを容易にすることができる。

【０１０８】

さらに、横方向外側湾曲線分６８１ａの存在によって提供される折り線６７５ａの中断は、上述の方法で頂部パネル６７３を折り曲げるのに必要な時間及び／又は力の量を減らすことができる。これにより、機械作業／成形作業を合理化することができる。一実施形態では、ブランク６０３／キャリア６０５に関連する弱め線／折り線の１つ又は２つ以上は、例えば、補強機能部／パネル６７７ａを有していないキャリア／パッケージと比較して、プロファイル、例えば、長さ、幅、深さ、連続性などにおいて低減することができる。

【０１０９】

同様に、折り線６７５ｂでの取り付けフラップ６８５の折り曲げは、頂部パネル６７３の折り曲げに関して前述したように、それぞれの補強機能部／パネル６７７ｂの横方向に湾曲した外側線分６８１ｂの存在と、それと容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３のそれぞれの周縁部との係合によって容易にすることができる。

【０１１０】

さらに、補強機能部／パネル６７７ａ、６７７ｂは、取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂ、頂部パネル６７５及び取り付けフラップ６８５に対して外向きの配置で提示され、例えば、キャリア６０５／パッケージ６１０が縦軸Ｌ１と横軸Ｌ２の両方に沿ったそのような力／動きを最小化／抵抗するように、頂部パネル６７５／取り付けフラップ６８５及び／又は取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂによって画定される平面に対して、キャリア６０５／パッケージ６１０の曲げ、座屈、屈曲、ねじりなどをさらに最小化／抵抗するように、ほぼ直立／鉛直構造を形成する。

【０１１１】

キャリア６０５／パッケージ６１０を係合させるために、それぞれの取っ手フラップ６７４は、それぞれの切り込み部６７８で頂部パネル６７３から少なくとも部分的に分離することができ、それぞれの折り線６７６で、それぞれの取っ手開口部６３０ａ、６３０ｂを介してキャリア６０５／パッケージ６１０の内側部分へ折り曲げられるか、下方へ曲げられることができる。取っ手開口部６３０ａ、６３０ｂは、このような配置で取っ手フラップ６７４が下方に延在するための隙間を提供する。一実施形態では、取っ手フラップ６７４の一方又は両方に、例えば、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の１つ又は２つ以上に対して輪郭を形成し又は角度を付けるように、例えば、それぞれの取っ手フラップ４７４の少なくとも中央部分を隣接する容器間に配置できるように、再構成可能な配置を設けることができる。

【０１１２】

一実施形態では、それぞれの取っ手フラップ６７４の補強部分６７２は、それぞれの弱め線６７７で少なくとも部分的に巻き付け／折り曲げられ、又は、消費者の指を取り囲むことができ、例えば、消費者の指がキャリア６０５／パッケージ６１０及び／又はそれぞれの容器の縁部又は角部と接触するのを最小化又は防止することができる。

【０１１３】

さらに図３０を参照して、パッケージ６１０／キャリア６０５が形成されると、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、それぞれの取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂから容器の連結を解除することにより、例えば、それぞれの取り付けパネル６３１ａ、６３１ｂに沿ってそれぞれの切り込み部６４１ａ、６４１ｂによって形成された開口部からそれぞれの容器の頂部分Ｔを引き抜いて、それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂからそれぞれの容器を剥がすことによって、キャリア６０５から取り外すことができる。それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂから容器ＣＡ１、ＣＡ２、Ｃ

Ａ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３を剥がす即ち引き出すことは、接着剤Ｇによって提供されるそれぞれの容器とそれぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂの接着結合を克服するのに十分な力でそれぞれの容器を引っ張ることを含むことができる。一実施形態では、例えば、容器が取り外されたときに容器上に接着剤がほとんど又は全く残らないように、接着剤がそれぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂ上に残るような接着剤が選択されることができる。一実施形態では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の１つ又は２つ以上は、取り外された後に、容器を接着剤のそれぞれの領域に押し付けることによって、それぞれの中央パネル６２５ａ、６２５ｂに再び取り付けることができる。

【０１１４】

キャリア６０５／パッケージ６１０は、本開示から逸脱することなく、異なる構成を有することができ、本明細書に記載されているブランク、キャリア及びパッケージのいずれも、本開示から逸脱することなく、異なる構成で提供されることができることが理解されるであろう。

【０１１５】

本明細書に記載されているブランク及びキャリアは、本開示から逸脱することなく、異なる構成で提供されることができることが理解されるであろう。

【０１１６】

概して、ブランクは、通常の紙よりも重く且つより剛性があるような紙厚を有する板紙から構成されることがある。また、ブランクは、段ボールなどの他の材料、又は少なくとも概略的に上述したようにキャリアを機能させるのに適した特性を有する他の任意の材料で構成することもできる。ブランクは、例えばクレーコートで被覆することができる。その後、クレーコートに、製品、広告、その他の情報や画像を印刷してもよい。その後、ブランクに印刷された情報を保護するために、ブランクにニスを被覆してもよい。また、ブランクの片側又は両側に、例えば防湿層を被覆してもよい。ブランクは、選択されたパネル又はパネル区画に、１枚又は２枚以上のシート状の材料をラミネートしたり又は被覆したりしてもよい。

【０１１７】

一例として、引き裂き線には、所望の弱め線に沿って材料内へ部分的に延在する断裁部及び／又は所望の弱め線に沿って材料内へ部分的に延在する又は材料を完全に貫通する一連の間隔を空けた断裁部、又はこれらの特徴のさまざまな組み合わせを含めることができる。より具体的な例として、１つのタイプの引き裂き線は、材料を完全に貫通する一連の間隔を空けた断裁部の形に形成されており、隣接する断裁部は、わずかに間隔が空いているため、通常は引き裂き線を横断して材料を一時的に接続するために、隣接する断裁部間にニック（例えば、材料の小さな橋かけ状の部分）が画定されている。このニックは、引き裂き線に沿って引き裂かれている間に切断される。通常、ニックは、引き裂き線のうちの比較的小さな割合であり、又は、引き裂き線が連続した切り込み線になるように、引き裂き線からニックが省略されたり、引き裂き線内でニックが引き裂かれたりしてもよい。つまり、引き裂き線のそれぞれが連続した断裁部などに置き換えられるのは、本開示の範囲内である。例えば、切り込み線は、本開示から逸脱せずに、連続した断裁部であってもよく、断裁部よりも幅広であってもよい。

【０１１８】

例示的な実施形態によれば、折り線は、必ずしも直線ではないが、それに沿って折り曲げやすくする弱めの形態の実質的に線状であってもよい。より具体的には、本開示の範囲を狭める目的ではないが、折り線には、所望の弱め線に沿って材料を潰したりくぼませたりした部分を作る鈍い刻み目を入れるナイフなどで形成された線のようなけい線、所望の弱め線に沿って材料内に部分的に延在する切り込み部及び／又は所望の弱め線に沿って材料内に部分的に延在する又は完全に貫通する一連の切り込み部、及びこれらの特徴のさまざまな組み合わせが含まれる。切り込みを用いて折り線を作成する状況では、通常、合理的な使用者が折り線を誤って引き裂き線と見なす可能性のある方法で、切り込みが過度に広範囲になることはない。

【０１１９】

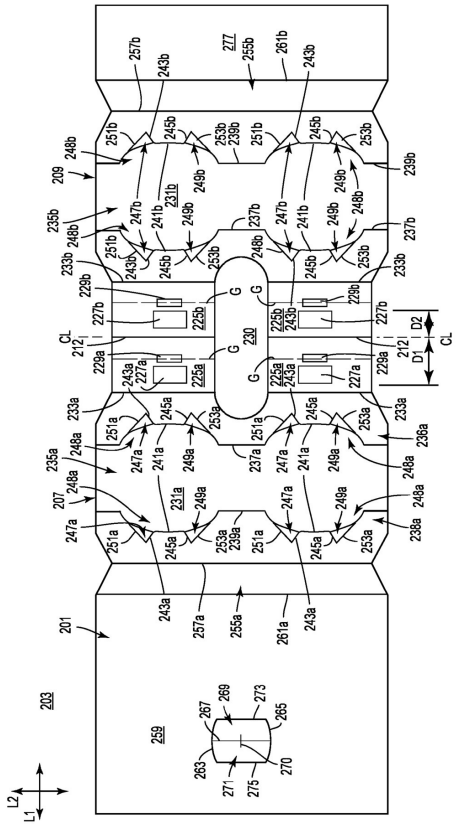
上述の実施形態は、キャリアの実施形態の組み立て中に接着剤によって１つ又は２つ以上のパネルを互いに接着させてもよい。「接着剤」という用語は、キャリアパネルを所定の位置に固定するために一般的に使用されるあらゆる種類の接着剤を含むことを意図している。

【０１２０】

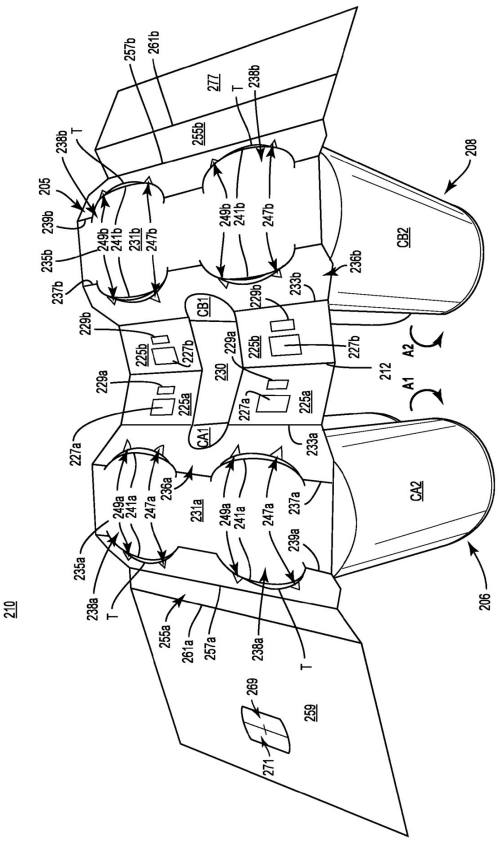
本開示の上述の説明は、様々な例示的な実施形態を例示し、説明している。本開示の精神と範囲を逸脱することなく、例示的な実施形態に対して様々な追加、修正、変更等を行うことができる。上述の説明に含まれる又は添付の図面に示されるすべての事項は、限定的な意味ではなく、例示的なものとして解釈されることを意図している。さらに、本開示は、本開示の選択された実施形態のみを示し、説明するが、本開示は、他の様々な組み合わせ、修正、及び環境で使用することができ、上述の教えに見合った及び／又は関連する技術の技能又は知識の範囲内で、本明細書に示されるような発明概念の範囲内で変更又は修正することができる。さらに、各実施形態の特定の機能及び特徴を選択的に交換し、本開示の他の例示された実施形態及び例示されていない実施形態に適用することができる。

【図面】

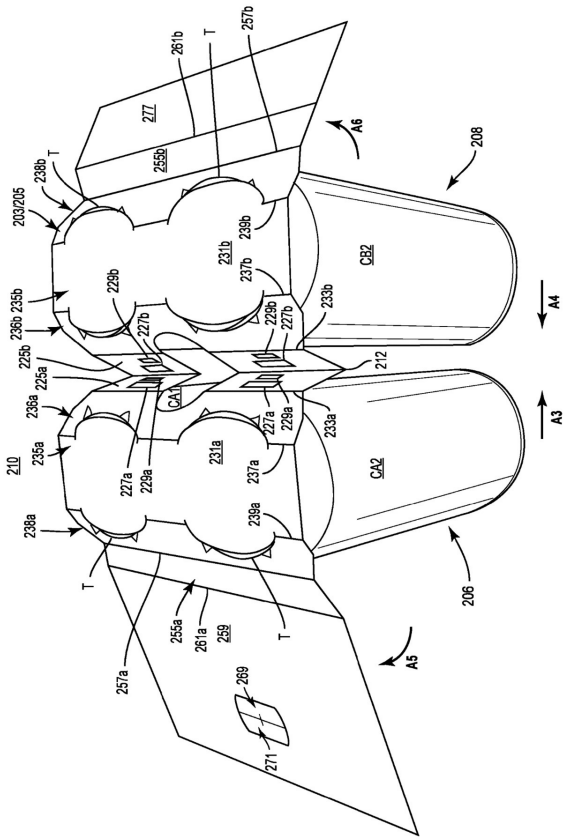
【図１】



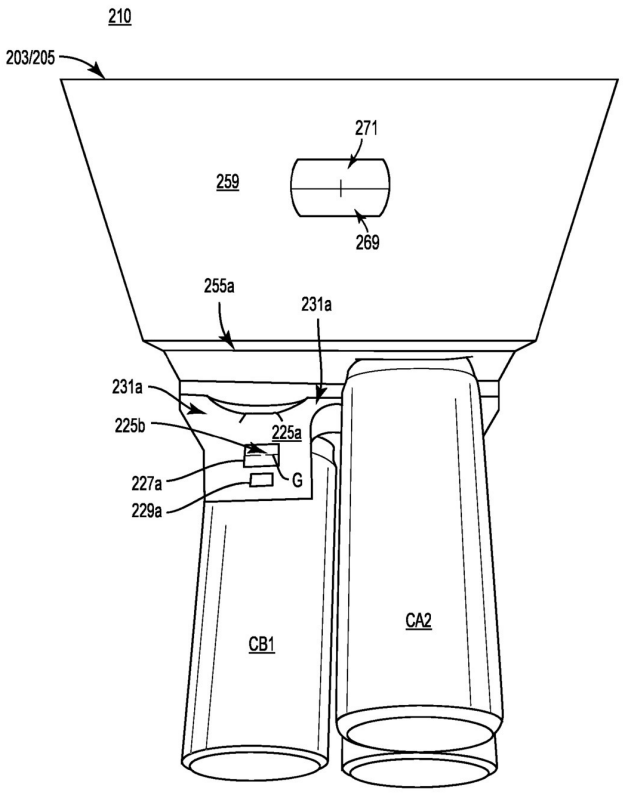
【図２】



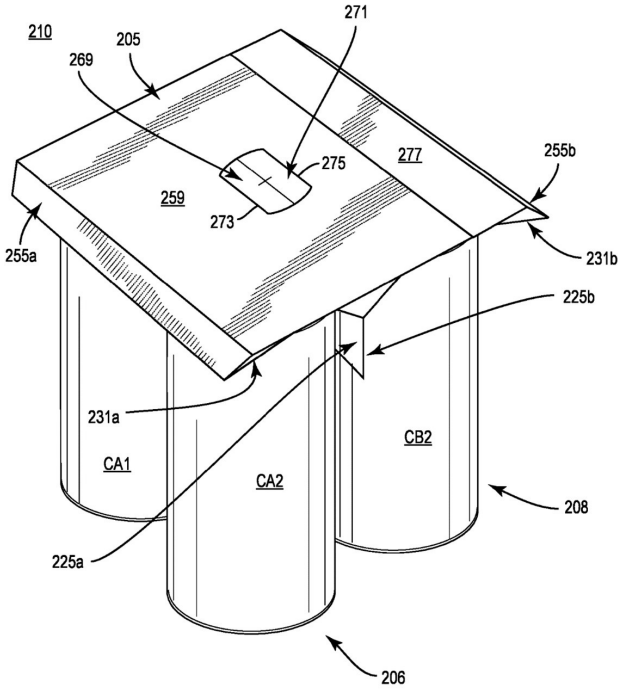
【図３】


261b
T
257b
277
255b
A6
208
238b
203/205
239b
231b
237b
CB2
229b
235b
233b
236b
227b
225b
212
225a
CA1
236a
A4
A3
227a
229a
231a
237a
233a
210
235a
CA2
238a
239a
206
255a
261a
259
257a
A5
269
271

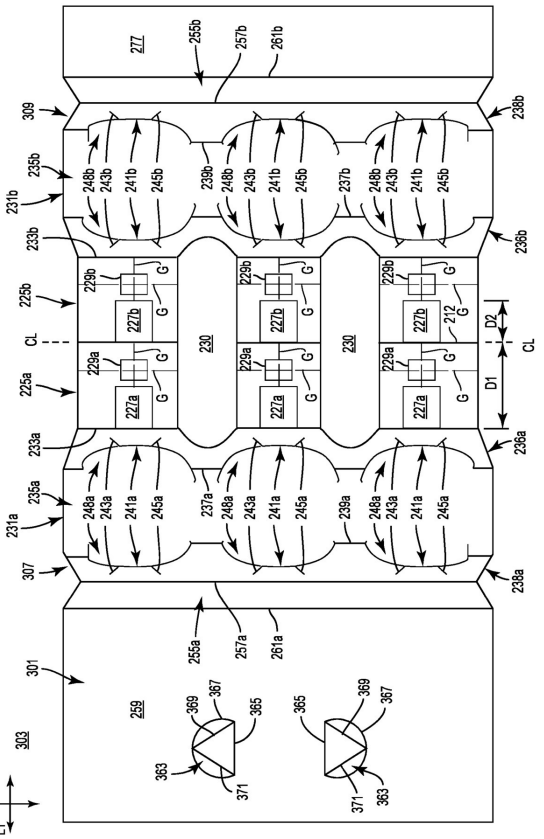
【図４】


210
203/205
271
259
269
255a
231a
231a
225b
225a
G
227a
229a
CB1
CA2

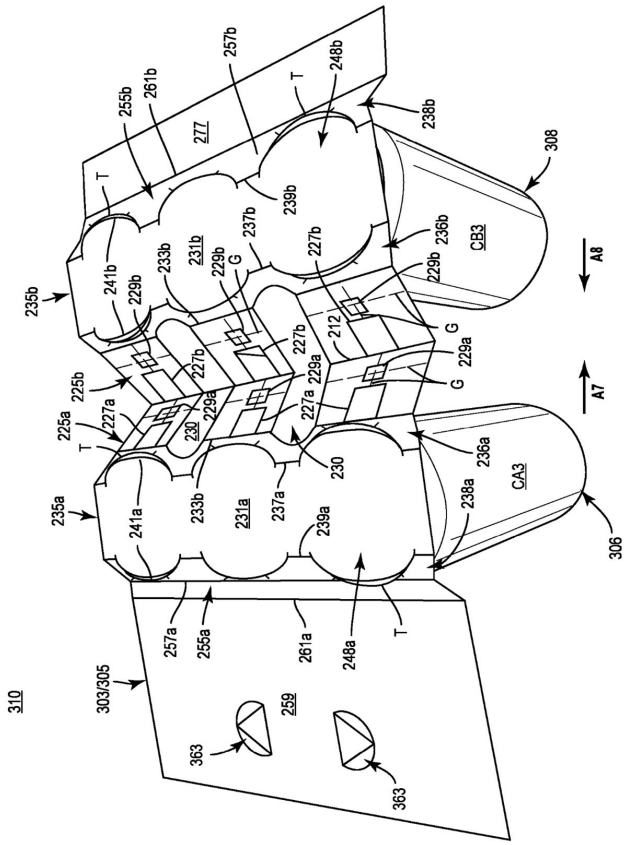
【図５】


210
271
205
269
277
255b
275
259
273
255a
231b
225b
231a
CA1
CA2
CB2
208
225a
206

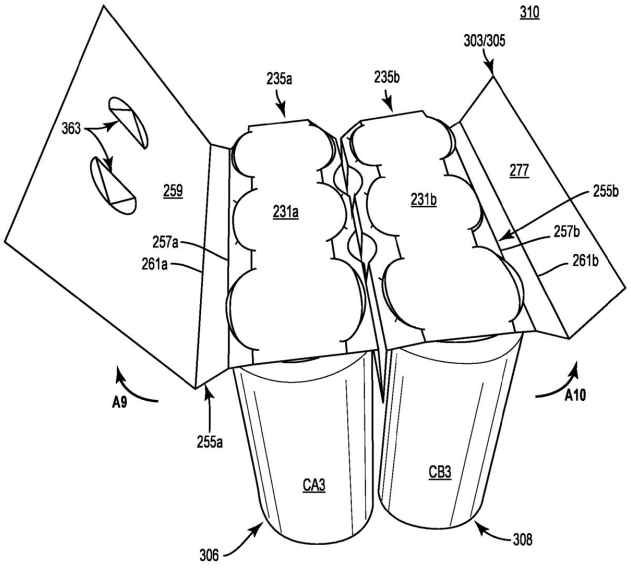
【図６】


277
255b
257b
261b
309
238b
235b
231b
233b
236b
225b
CL
D2
D1
225a
233a
236a
235a
231a
307
238a
255a
257a
261a
301
259
303
L2
L1
363
371
365
367
369

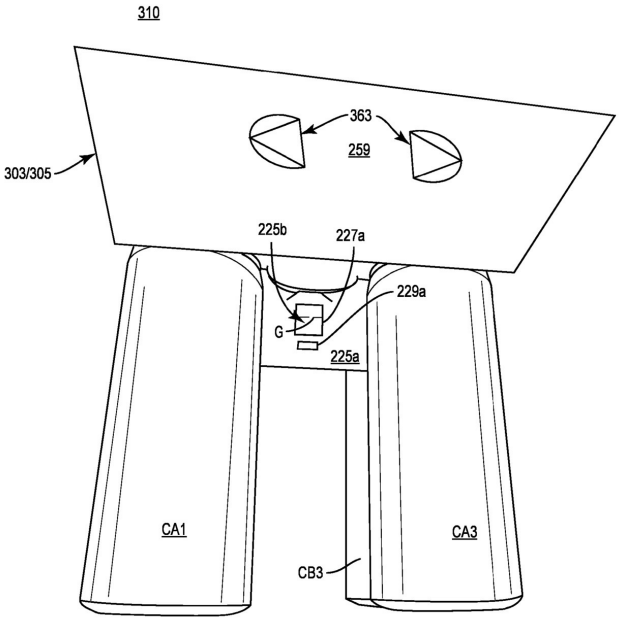
【図７】


310
303/305
259
363
363
277
255b
261b
257b
248b
238b
308
239b
236b
CB3
A8
A7
235b
241b
229b
233b
231b
237b
227b
212
G
229a
225b
227a
225a
230
T
236a
CA3
235a
241a
233b
231a
237a
239a
238a
306
257a
255a
261a
248a

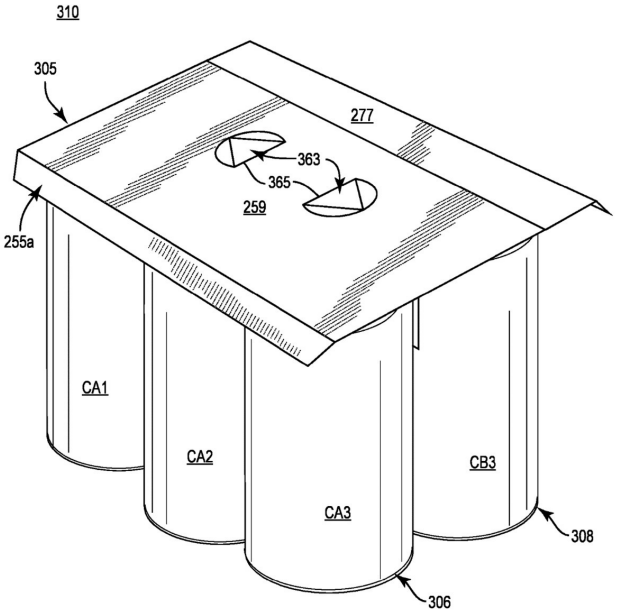
【図８】


310
303/305
235a
235b
363
259
277
255b
257b
261b
231a
231b
257a
261a
A9
A10
255a
CA3
CB3
306
308

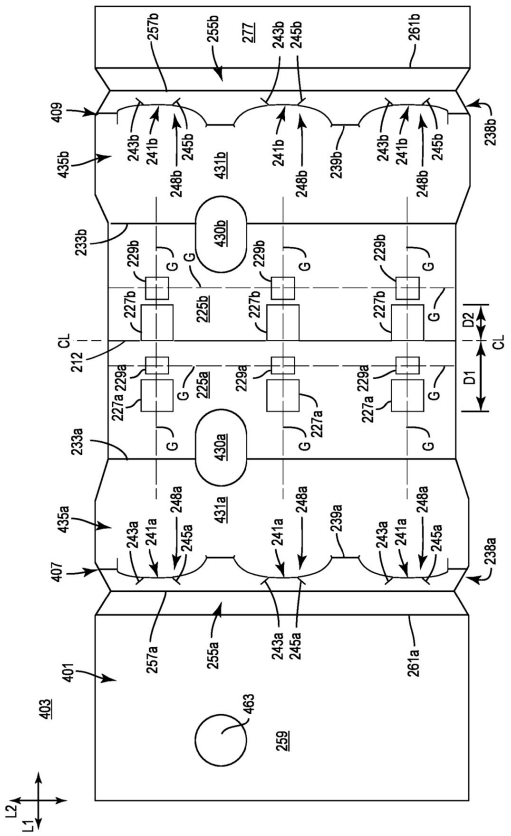
【図９】


310
303/305
363
259
225b
227a
229a
G
225a
CA1
CA3
CB3

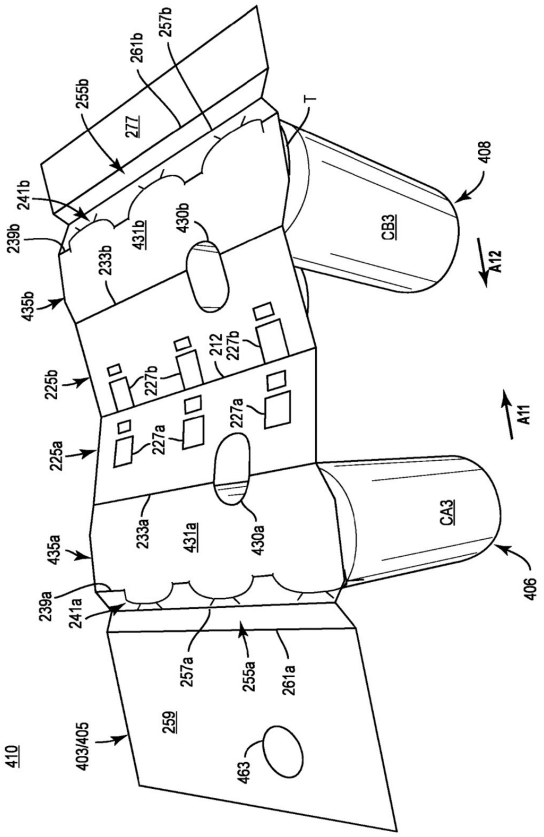
【図１０】


310
305
277
363
365
259
255a
CA1
CA2
CA3
CB3
308
306

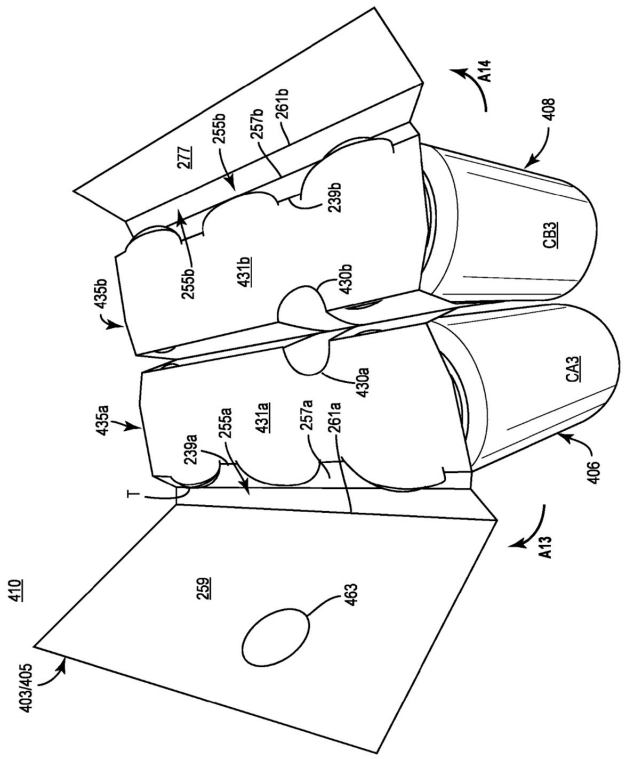
【図１１】



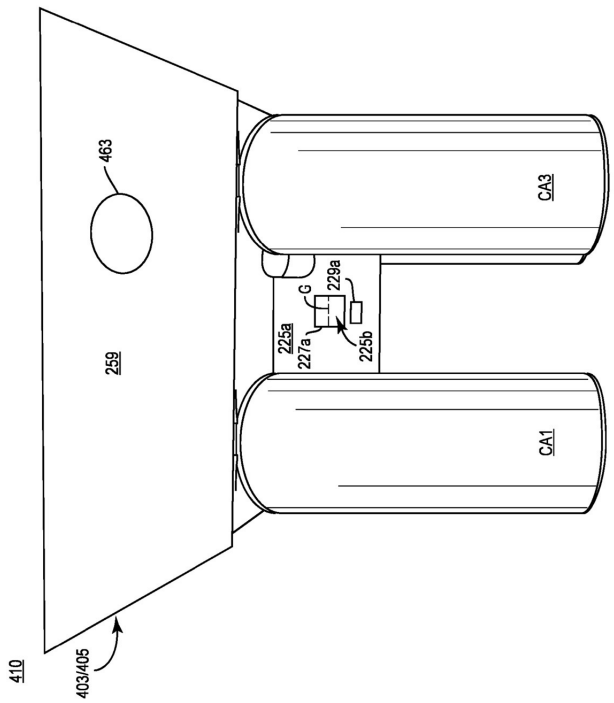
【図１２】



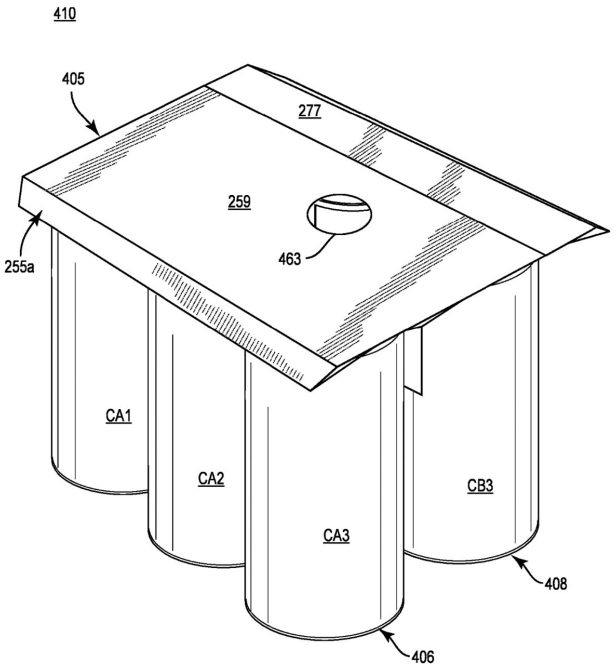
【図１３】



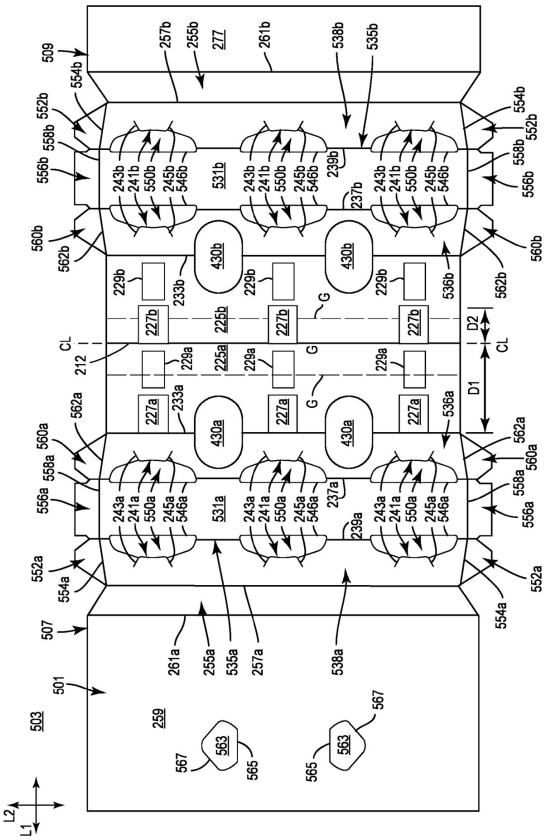
【図１４】



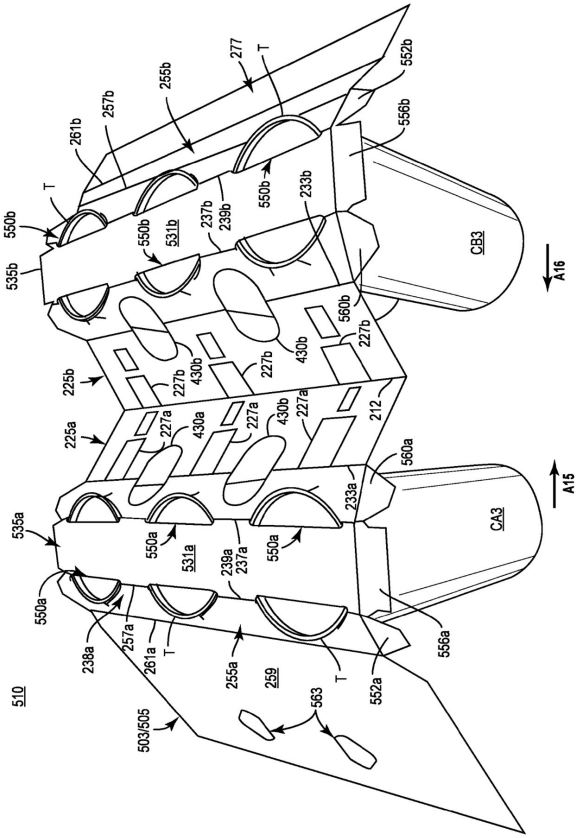
【図１５】



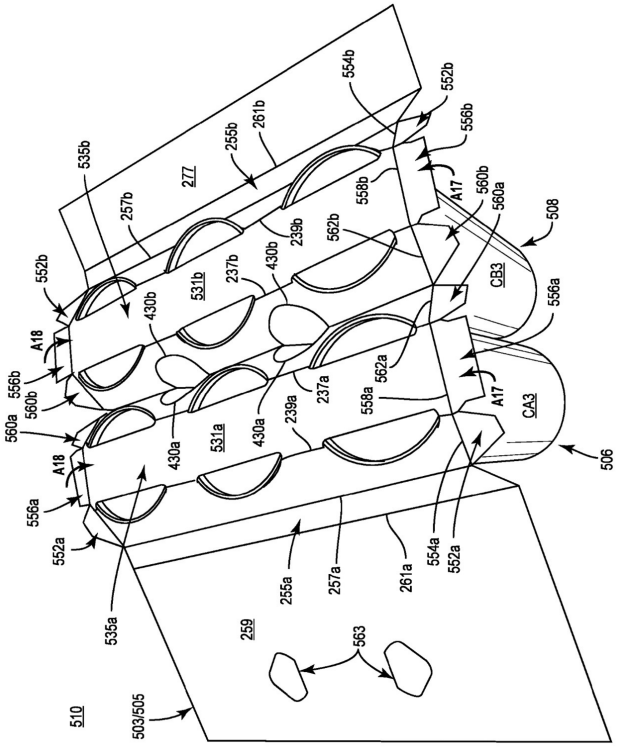
【図１６】



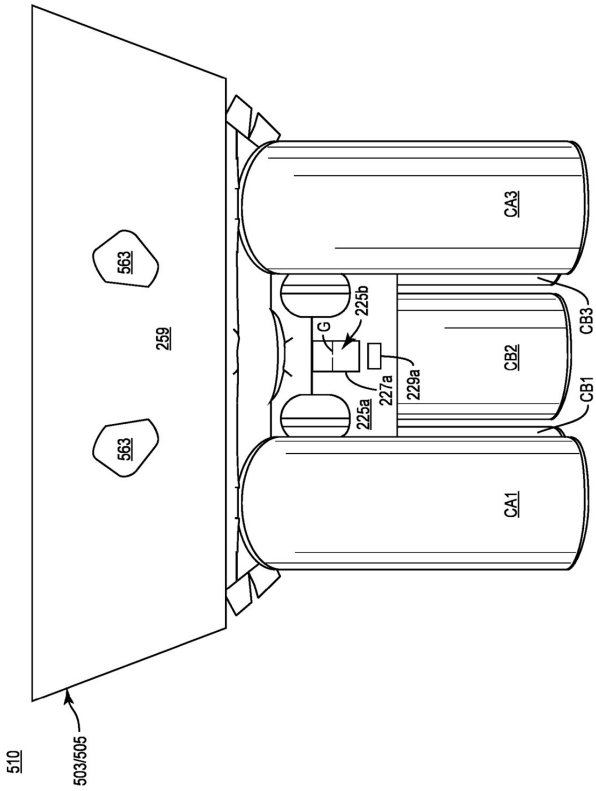
【図１７】



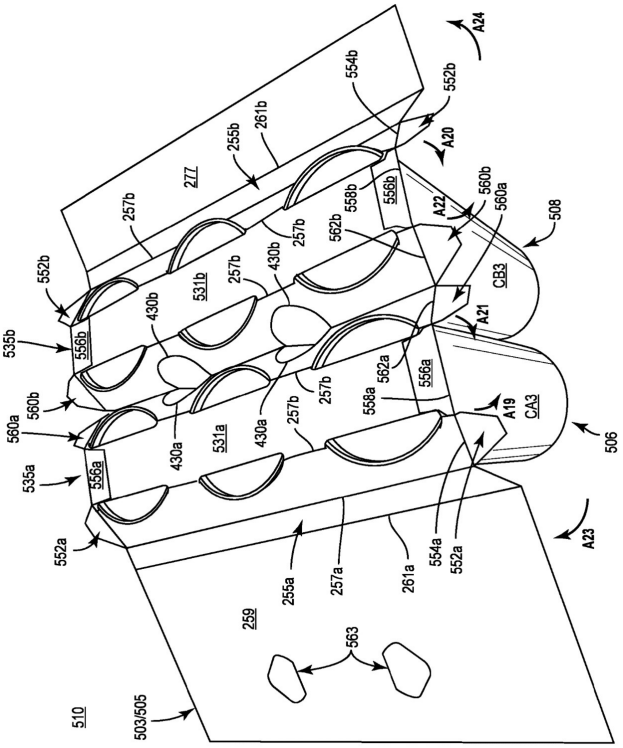
【図１８】



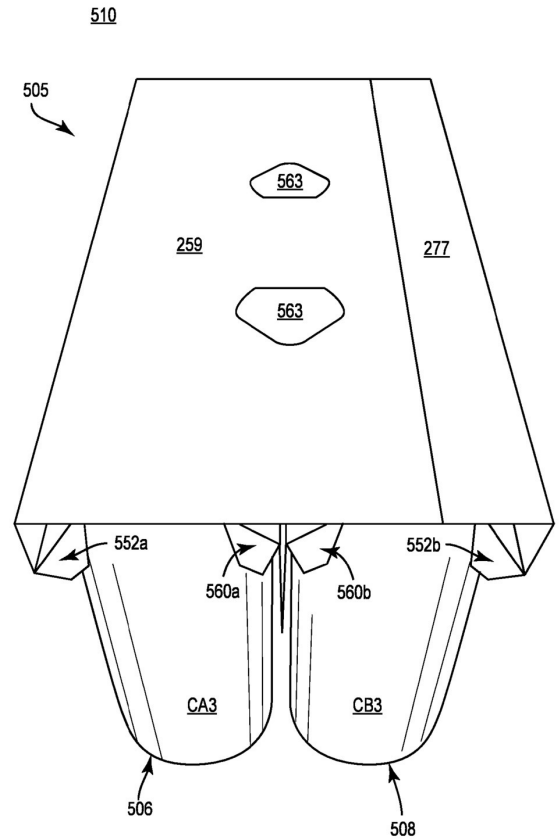
【図１９】



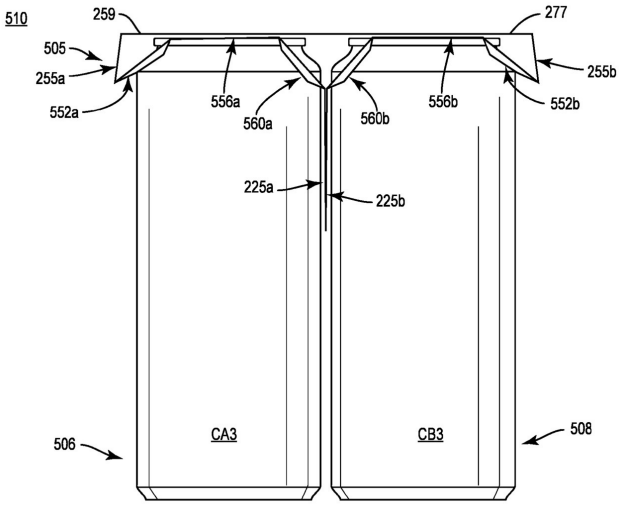
【図２０】



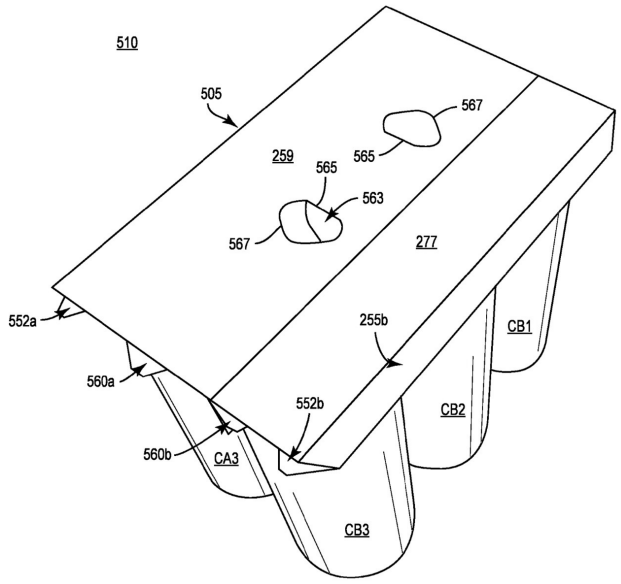
【図２１】



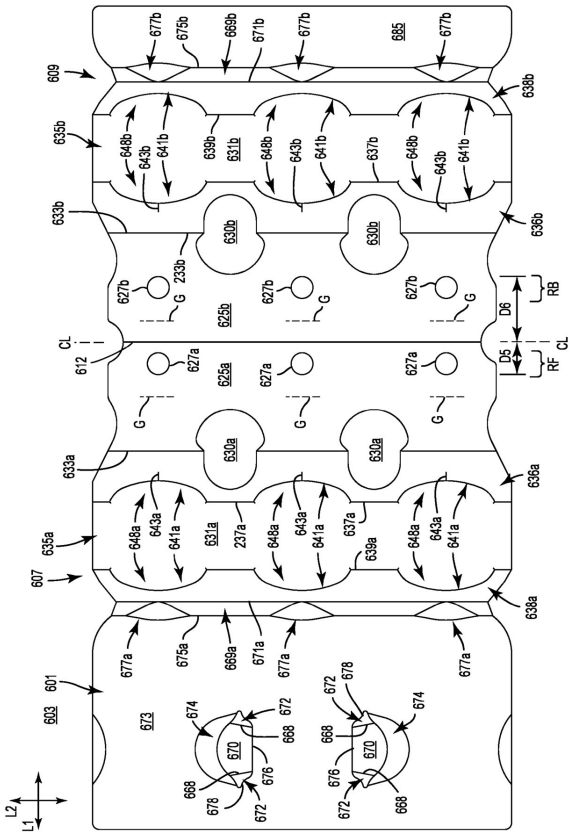
【図２２】



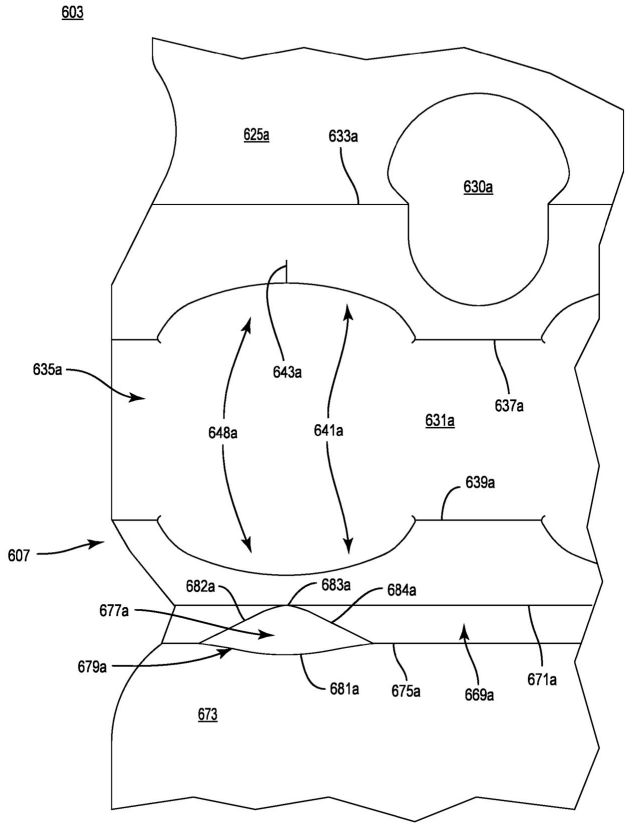
【図２３】



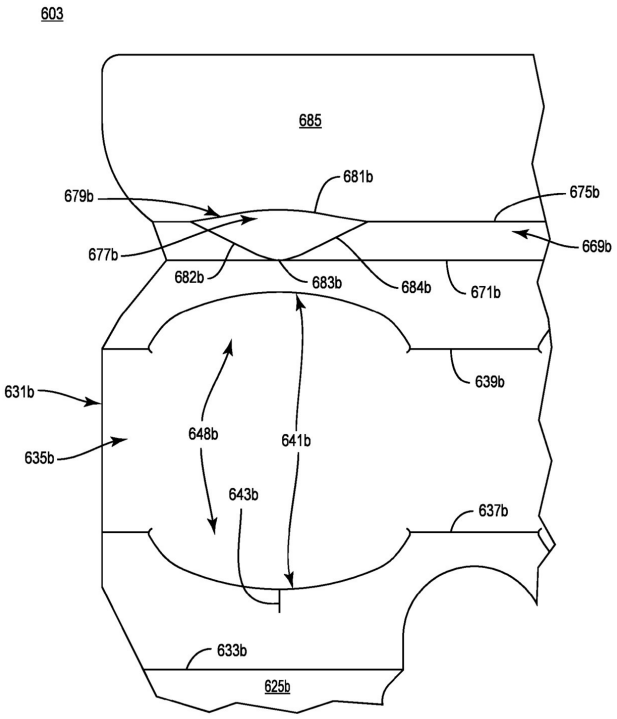
【図２４】



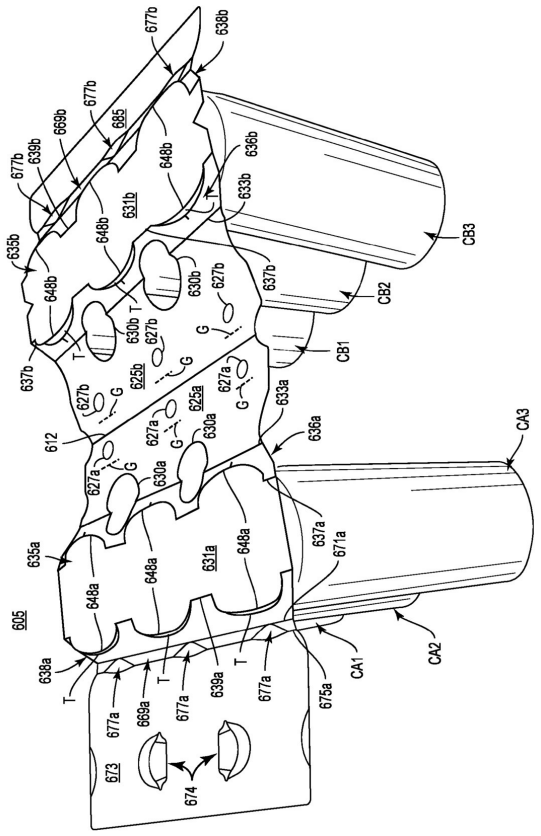
【図２４Ａ】



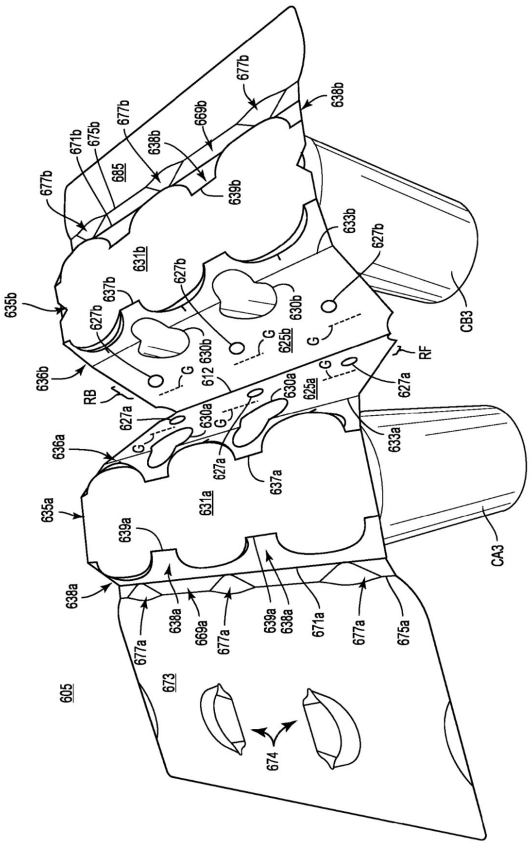
【図２４Ｂ】



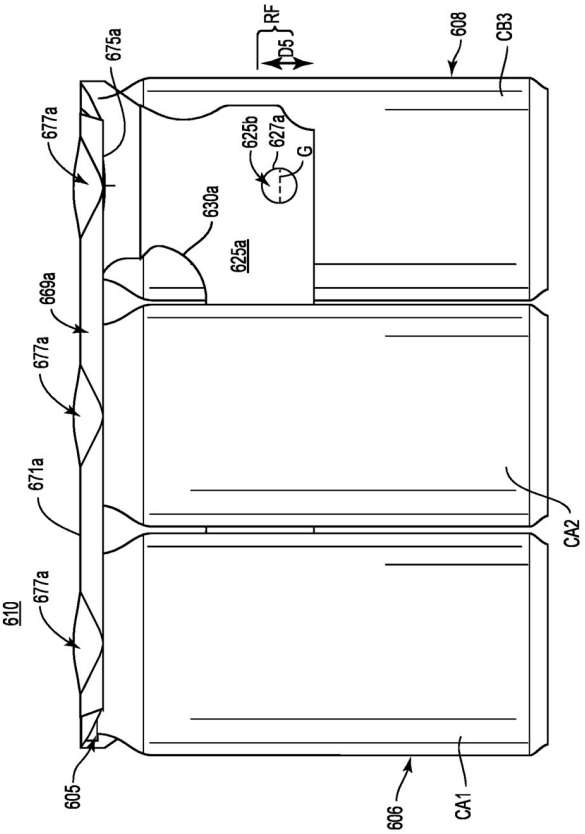
【図２５】



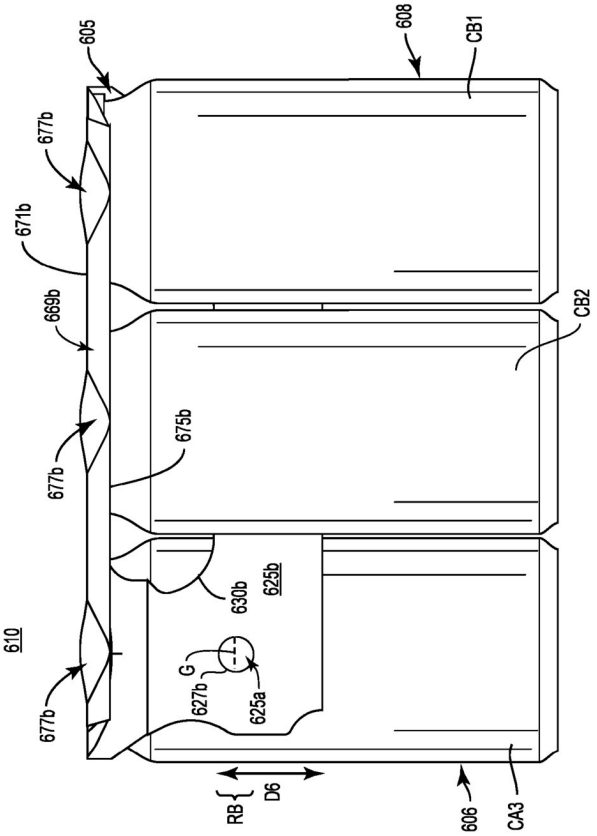
【図２６】



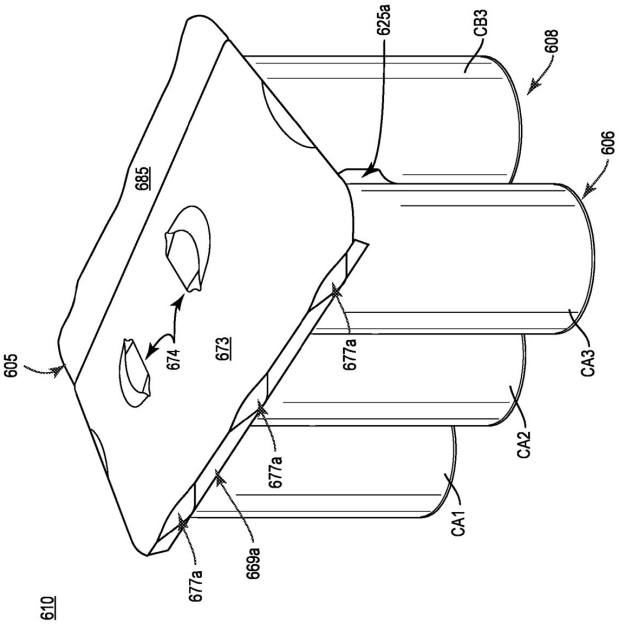
【図２７】



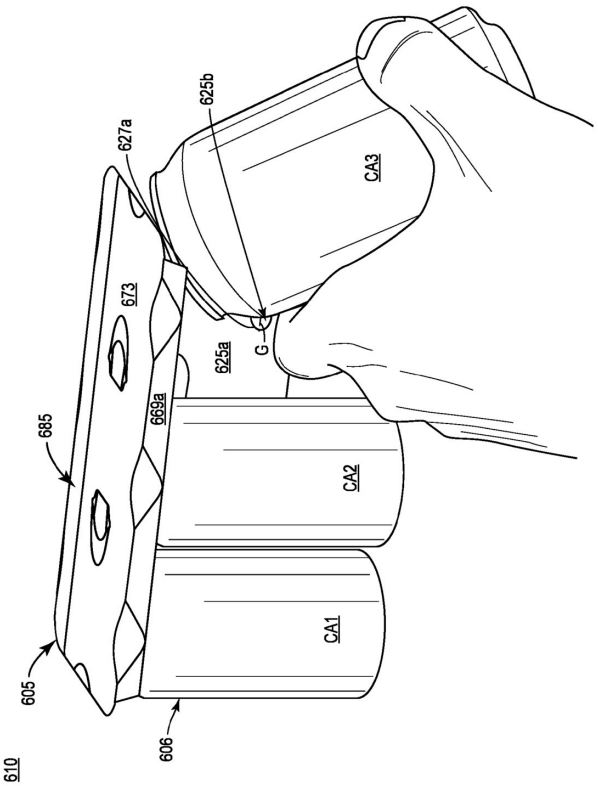
【図２８】



【図２９】


625a
CB3
608
606
685
605
674
673
677a
CA3
CA2
677a
CA1
669a
677a
610

【図３０】


625b
627a
CA3
673
625a
G
669a
685
CA2
CA1
605
606
610

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US2021/052279

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

B65D 71/72(2006.01)i; **B65D 71/42**(2006.01)i; **B65D 73/00**(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

B65D 71/72(2006.01); B65B 17/02(2006.01); B65D 71/16(2006.01); B65D 71/20(2006.01); B65D 71/44(2006.01); B65D 75/00(2006.01)

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Korean utility models and applications for utility models
Japanese utility models and applications for utility models

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

eKOMPASS(KIPO internal) & Keywords: carrier, container, central panel, attachment panel, reinforcement panel, line of weakening

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	US 2020-0189821 A1 (GRAPHIC PACKAGING INTERNATIONAL, LLC) 18 June 2020 (2020-06-18) paragraphs [0025], [0027]-[0028], [0031], [0033]-[0034], [0036], [0041]-[0043], [0047]-[0048], claims 1, 14, 39, and figures 1-7	1-60
Y	US 5553704 A (GORDON et al.) 10 September 1996 (1996-09-10) column 1, line 63 - column 2, line 38 and figures 1-3	1-60
A	EP 2739547 B1 (GRAPHIC PACKAGING INTERNATIONAL, INC.) 19 July 2017 (2017-07-19) paragraphs [0017]-[0018] and figures 1-6	1-60
A	WO 96-32340 A1 (RIVERWOOD INTERNATIONAL CORPORATION) 17 October 1996 (1996-10-17) page 4, line 10 - page 6, line 17 and figures 1-3	1-60
A	US 3281180 A (SPERY, JOSEPH C.) 25 October 1966 (1966-10-25) column 3, line 63 - column 5, line 44 and figures 1-3	1-60

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☑ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"D" document cited by the applicant in the international application
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
03 January 2022	**05 January 2022**
Name and mailing address of the ISA/KR **Korean Intellectual Property Office** **189 Cheongsa-ro, Seo-gu, Daejeon** **35208, Republic of Korea** Facsimile No. **+82-42-481-8578**	Authorized officer **BAHNG, SEUNG HOON** Telephone No. **+82-42-481-5560**

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 2019)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/US2021/052279

Patent document cited in search report	Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)	Publication date (day/month/year)
US 2020-0189821 A1	18 June 2020	AU 2019-399601 A1	24 June 2021
		AU 2019-399602 A1	24 June 2021
		AU 2019-399603 A1	24 June 2021
		BR 112020015211 A2	30 March 2021
		BR 112020015215 A2	30 March 2021
		BR 112020015218 A2	30 March 2021
		BR 112020015223 A2	30 March 2021
		BR 112020015244 A2	30 March 2021
		CA 3122493 A1	18 June 2020
		CA 3122709 A1	18 June 2020
		CA 3123202 A1	18 June 2020
		CN 113195370 A	30 July 2021
		CN 113195371 A	30 July 2021
		EP 3666681 A1	17 June 2020
		EP 3666682 A1	17 June 2020
		EP 3666683 A1	17 June 2020
		EP 3666684 A1	17 June 2020
		EP 3666685 A1	17 June 2020
		EP 3666685 A4	17 November 2021
		EP 3808677 A1	21 April 2021
		EP 3904233 A1	03 November 2021
		EP 3904233 A4	03 November 2021
		EP 3904234 A1	03 November 2021
		EP 3904234 A4	03 November 2021
		EP 3904235 A1	03 November 2021
		EP 3904235 A4	03 November 2021
		KR 10-2021-0091351 A	21 July 2021
		KR 10-2021-0092313 A	23 July 2021
		KR 10-2021-0092316 A	23 July 2021
		US 1014727 B2	25 May 2021
		US 1027904 B2	08 June 2021
		US 2020-0189817 A1	18 June 2020
		US 2020-0189818 A1	18 June 2020
		US 2020-0189819 A1	18 June 2020
		US 2020-0189820 A1	18 June 2020
		US 2020-0189822 A1	18 June 2020
		US 2020-0354126 A1	12 November 2020
		WO 2020-122980 A1	18 June 2020
		WO 2020-122981 A1	18 June 2020
		WO 2020-122982 A1	18 June 2020
		WO 2020-122983 A1	18 June 2020
		WO 2020-122984 A1	18 June 2020
		WO 2021-071764 A1	15 April 2021
		WO 2021-221721 A1	04 November 2021
		WO 2021-221723 A1	04 November 2021
US 5553704 A	10 September 1996	None	
EP 2739547 B1	19 July 2017	AU 2012-294717 A1	30 January 2014
		AU 2012-294717 B2	08 October 2015
		BR 112014002811 A2	21 February 2017
		BR 112014002811 B1	29 September 2020

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (July 2019)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/US2021/052279

Patent document cited in search report			Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)			Publication date (day/month/year)
				CA	2841322	A1	14 February 2013
				CA	2841322	C	31 January 2017
				CN	103717506	A	09 April 2014
				CN	103717506	B	19 August 2015
				EP	2739547	A1	11 June 2014
				EP	2739547	A4	15 April 2015
				ES	2641934	T3	14 November 2017
				JP	2014-521570	A	28 August 2014
				JP	5908079	B2	26 April 2016
				MX	2014001236	A	31 March 2014
				MX	338527	B	20 April 2016
				NZ	619790	A	25 September 2015
				US	2013-0032496	A1	07 February 2013
				US	8955674	B2	17 February 2015
				WO	2013-022687	A1	14 February 2013
WO	96-32340	A1	17 October 1996	AR	001577	A1	26 November 1997
				AT	246643	T	15 August 2003
				AU	5310996	A	30 October 1996
				AU	690447	B2	23 April 1998
				BR	9606231	A	19 August 1997
				CA	2189766	A1	17 October 1996
				CA	2189766	C	22 May 2007
				CO	4410371	A1	09 January 1997
				DE	69629339	T2	15 April 2004
				EP	0764120	A1	26 March 1997
				EP	0764120	A4	14 May 1997
				EP	0764120	B1	26 June 2002
				ES	2201178	T3	16 March 2004
				JP	10-501507	A	10 February 1998
				NO	965279	L	10 December 1996
				NZ	305163	A	28 January 1999
				TW	281661	B	21 July 1996
				US	5503267	A	02 April 1996
				ZA	962884	B	15 October 1996
US	3281180	A	25 October 1966	None			

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (July 2019)

フロントページの続き

(32)優先日　令和2年9月30日(2020.9.30)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/136,400
(32)優先日　令和3年1月12日(2021.1.12)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/120,863
(32)優先日　令和2年12月3日(2020.12.3)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(81)指定国・地域　AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IR,IS,IT,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW
(74)代理人　100182257
弁理士　川内 英主
(74)代理人　100202119
弁理士　岩附 秀幸
(72)発明者　トンプソン，ジョン
イギリス ビーエス３０８エージェイ，ブリストル，キャドベリー ヒース， アールストーン クレセント １７２
(72)発明者　ゴールド，スティーブ，エム．
イギリス ビーエス３４８エックスエックス ブリストル，ストーク ギフォード，フィールド ファーム クローズ ５２
Ｆターム（参考）　3E067　AA22 AB01 AB26 AC03 BA04B BA20C BB01C BB11B BB12B BB14B
DA06 EA20 EB22 ED02 EE12 EE38 EE59 FA01 FC06